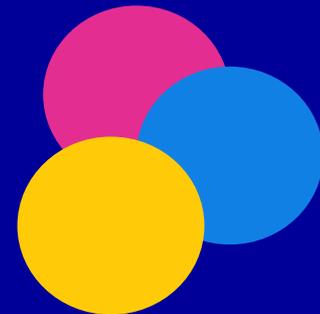


第15回 K.CATフォーラム

金沢に住む・働く・遊ぶ

～若者は金沢で暮らしたいか!～

2016年1月23日 (土)

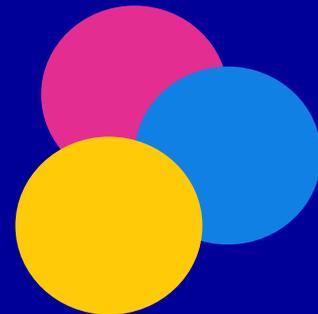


「金沢での暮らし」について

住む

働く

遊ぶ



「金沢での暮らし」について

住む

“住む”に関する 石川県のランキング



“住む”に関する石川県のランキング 1

種 別	評価項目	順位	対全国平均
住 居	持ち家比率	21位	↑
	持ち家延べ床面積	4位	↑
	1住宅あたり敷地面積	26位	↑
	民営賃貸住宅の家賃の安さ	16位	
教 育	単位人口あたり大学数	3位	↑
医 療	単位人口あたり病院数	19位	↑
	単位人口あたり一般診療所数	30位	↓

“住む”に関する石川県のランキング 2

種別	評価項目	順位	対全国平均
快適性 利便性	魅力度点数	11位	
	1人あたり県民所得	20位	
安全性	単位人口あたり交通事故死傷者数の少なさ	16位	↑
	刑法犯認知件数の少なさ	16位	
	自殺率の低さ	8位	↑

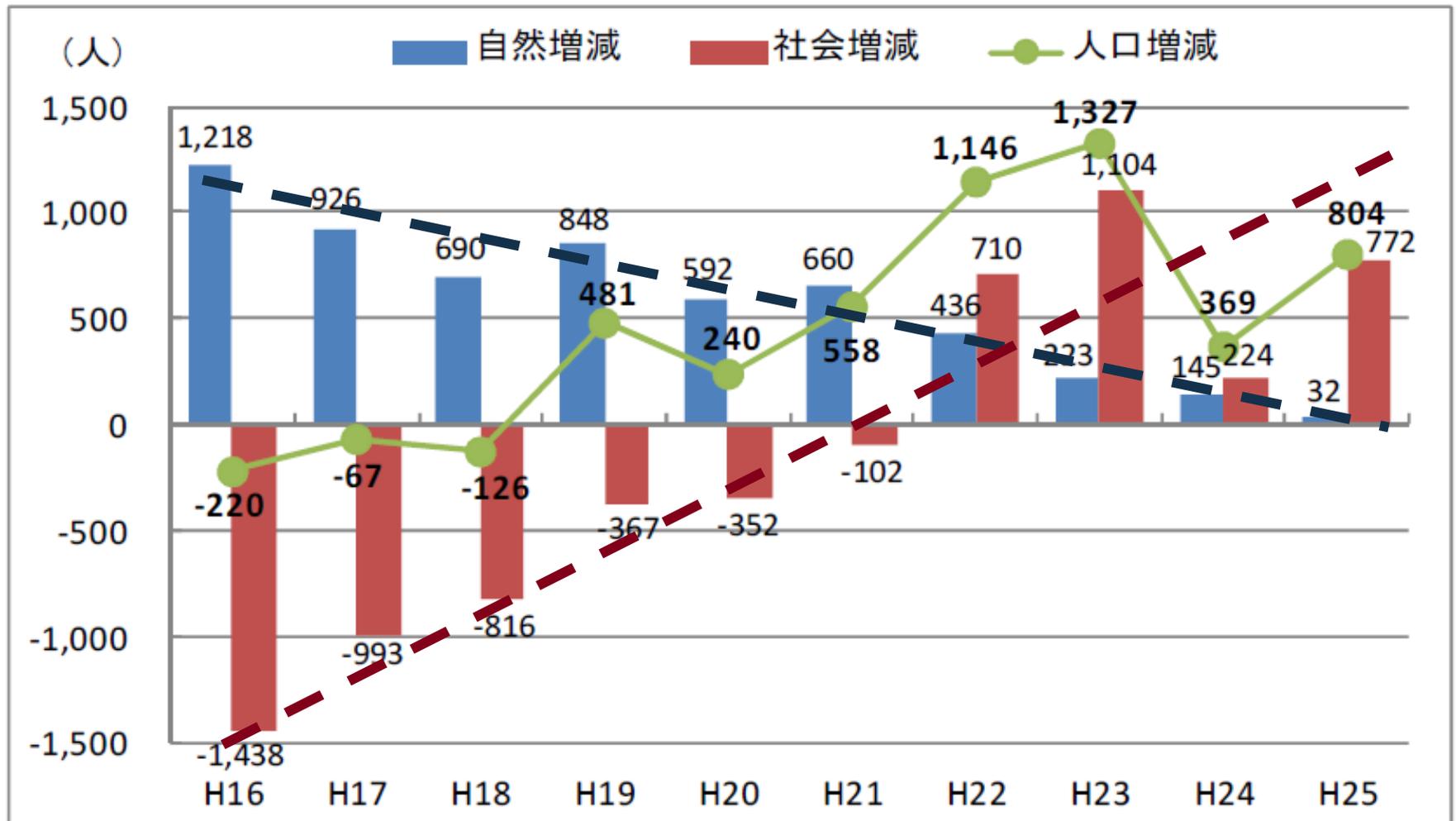
出典：国勢調査

本市の概況と住宅事情等

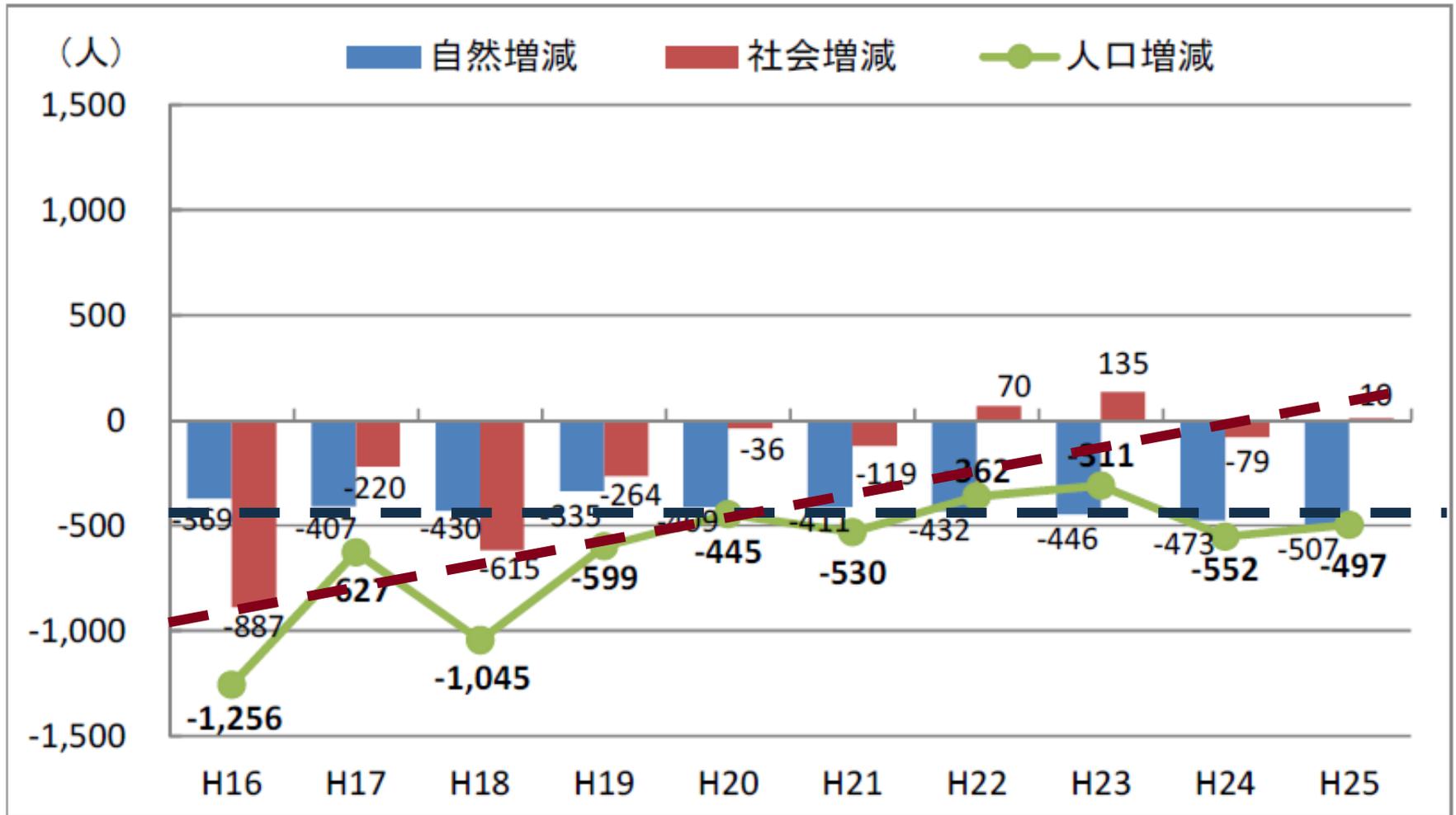
～ 金沢市住生活基本計画より～



【金沢市の人口動態】



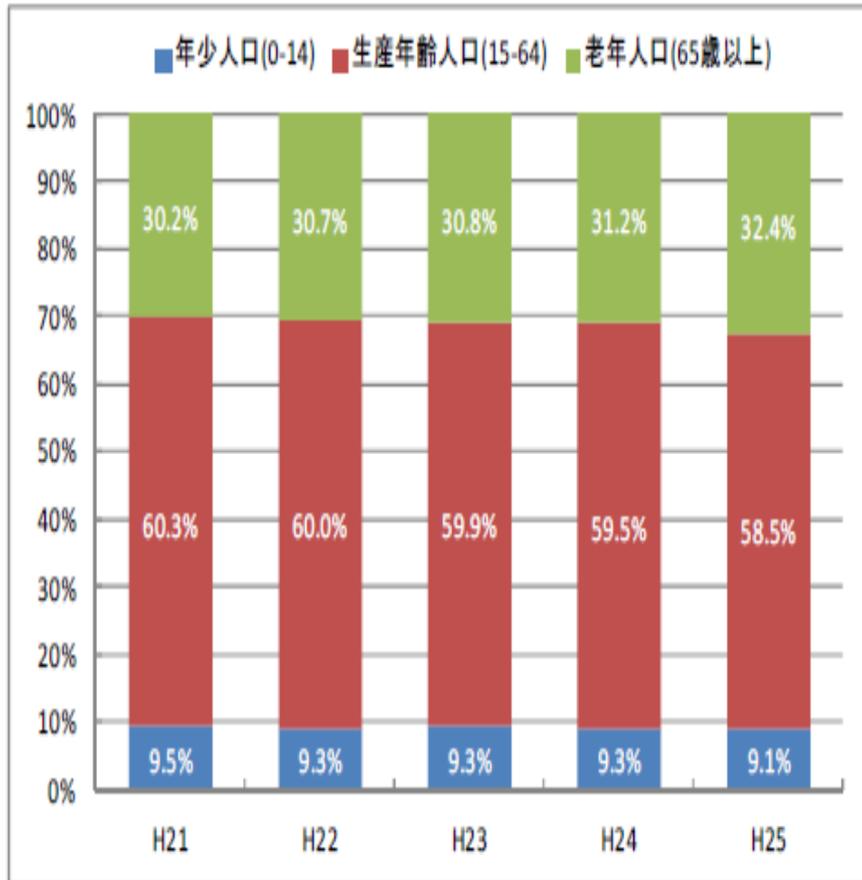
【まちなか区域の人口動態】



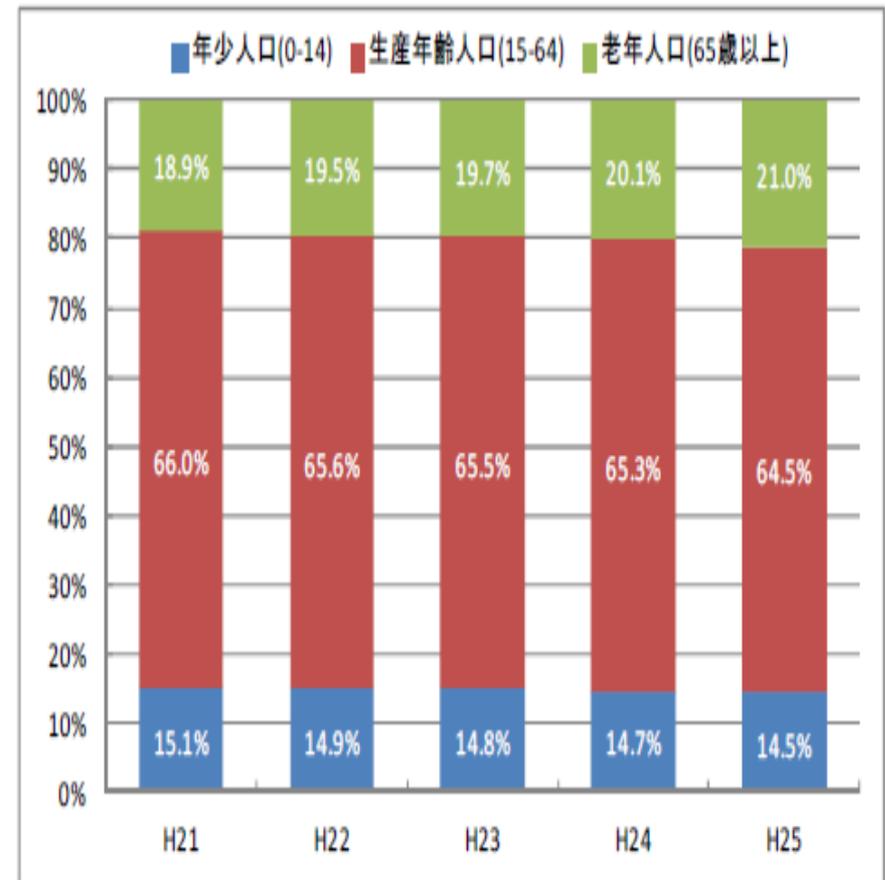
出典：住民基本台帳(各年1月)

【年齢3区分別人口】

【まちなか区域】

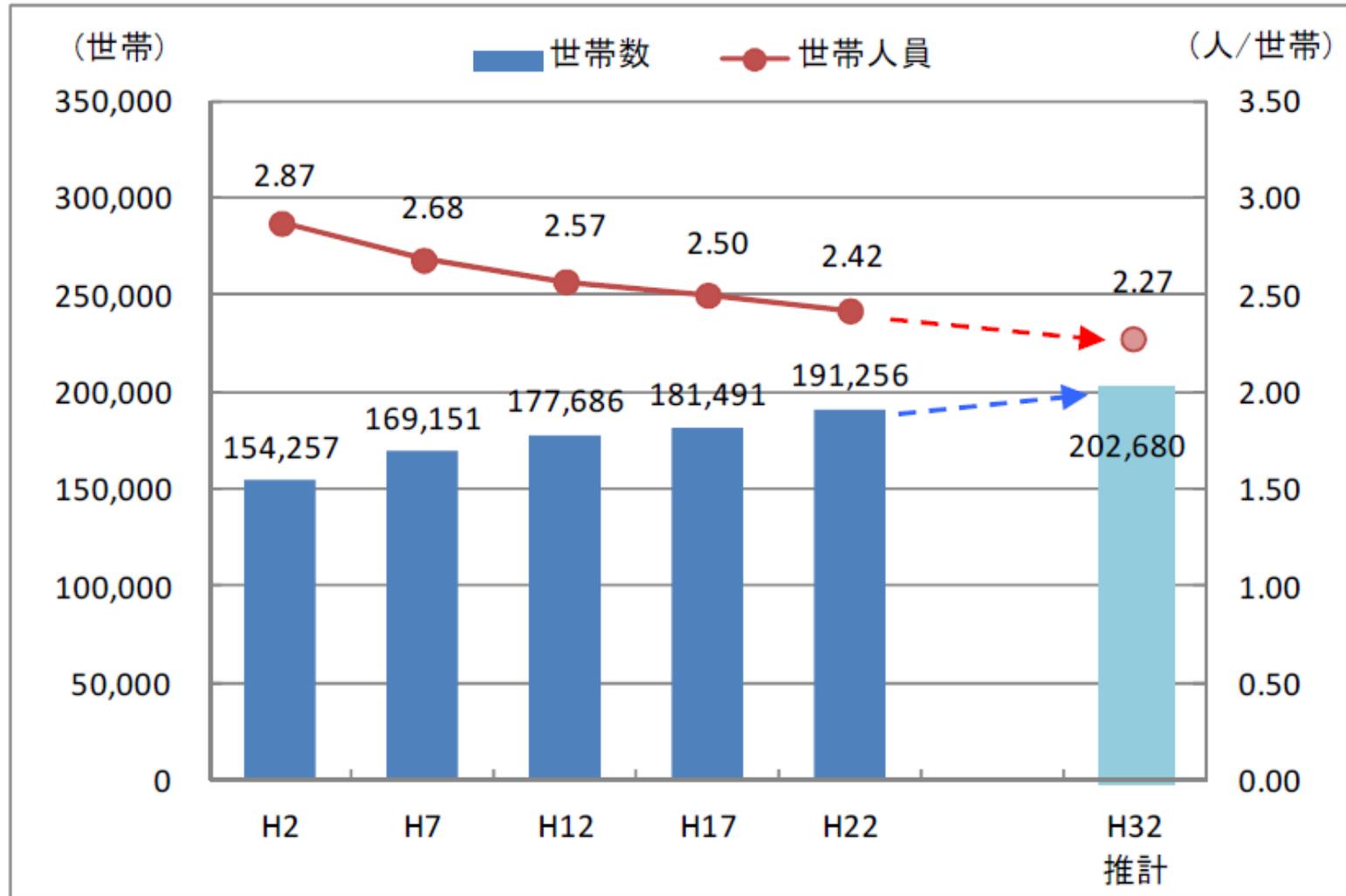


【まちなか区域外】



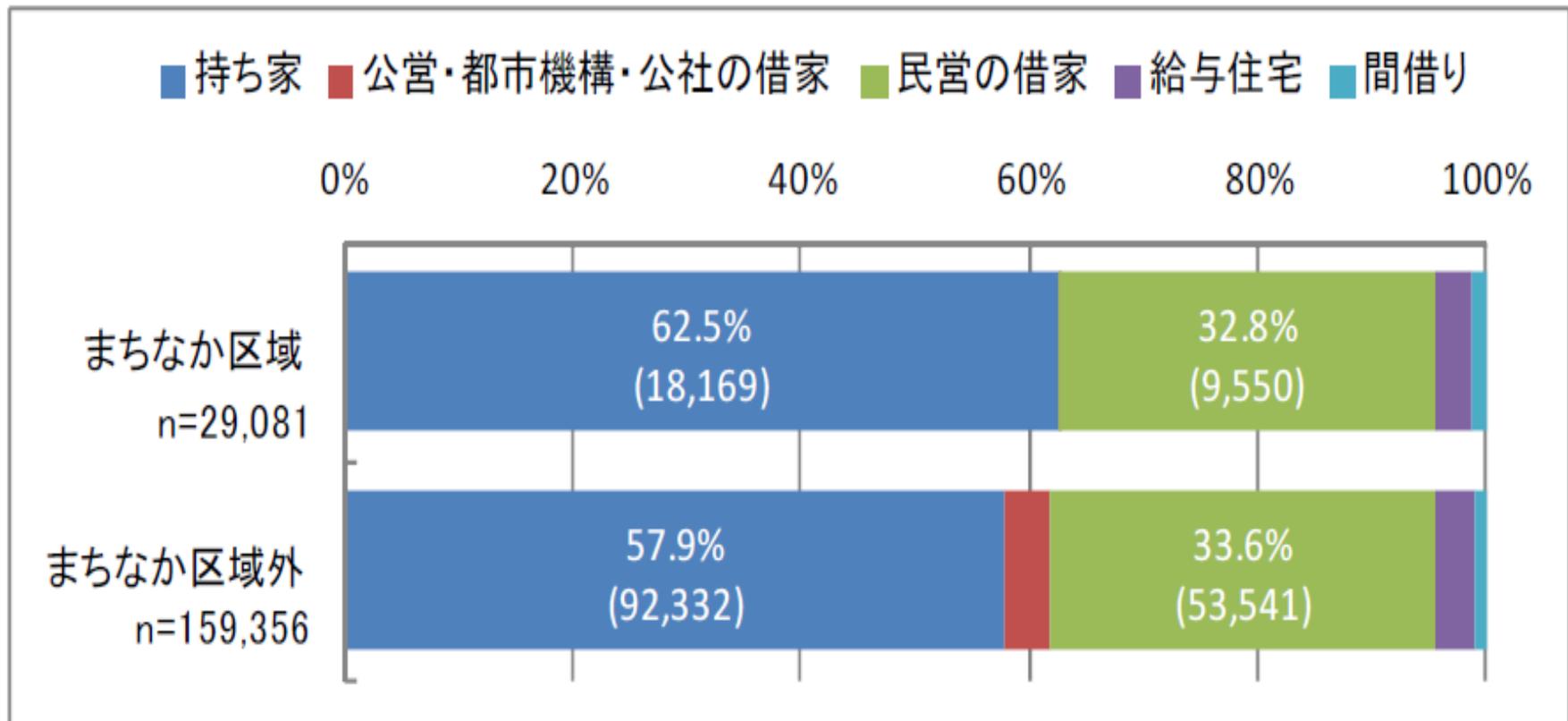
出典：住民基本台帳(各年1月)

【金沢市の世帯数および世帯人員の推移】



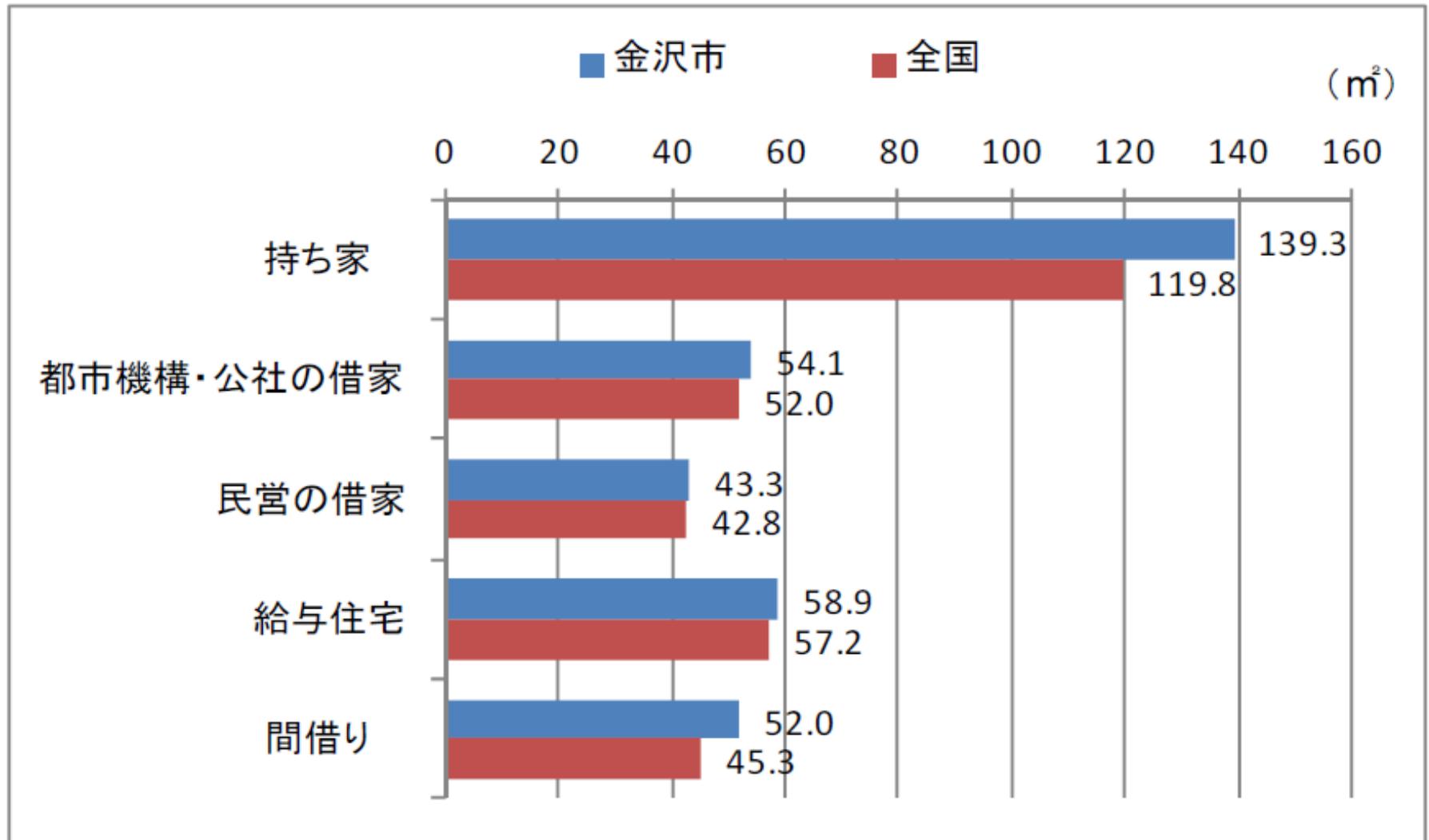
出典：国勢調査

【まちなか区域内外の住宅所有関係】



出典：国勢調査 (H22)

【住宅所有関係別延べ床面積】



出典：国勢調査(H17)

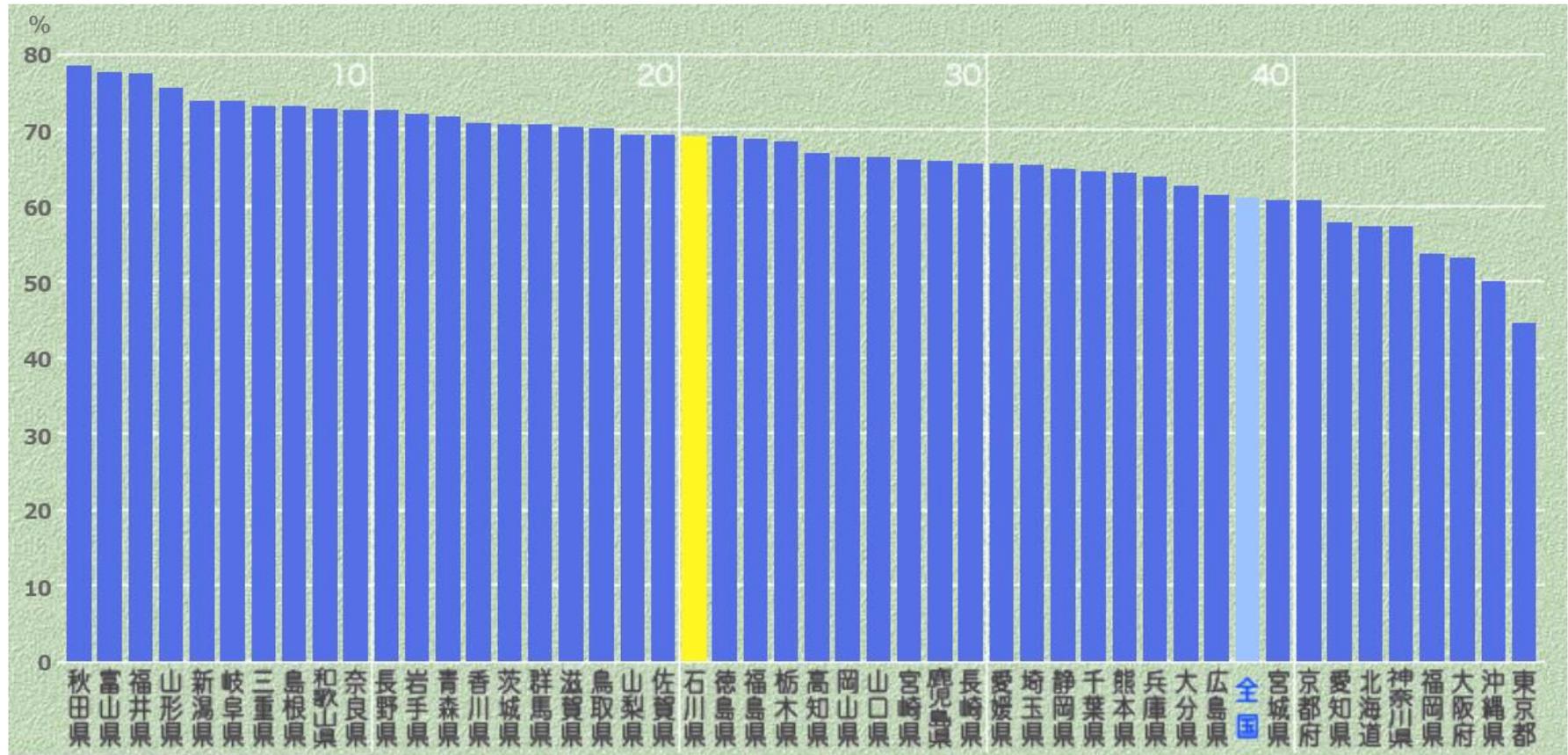
[参考]

**“住む”に関する
石川県のランキング**



1.1 住居

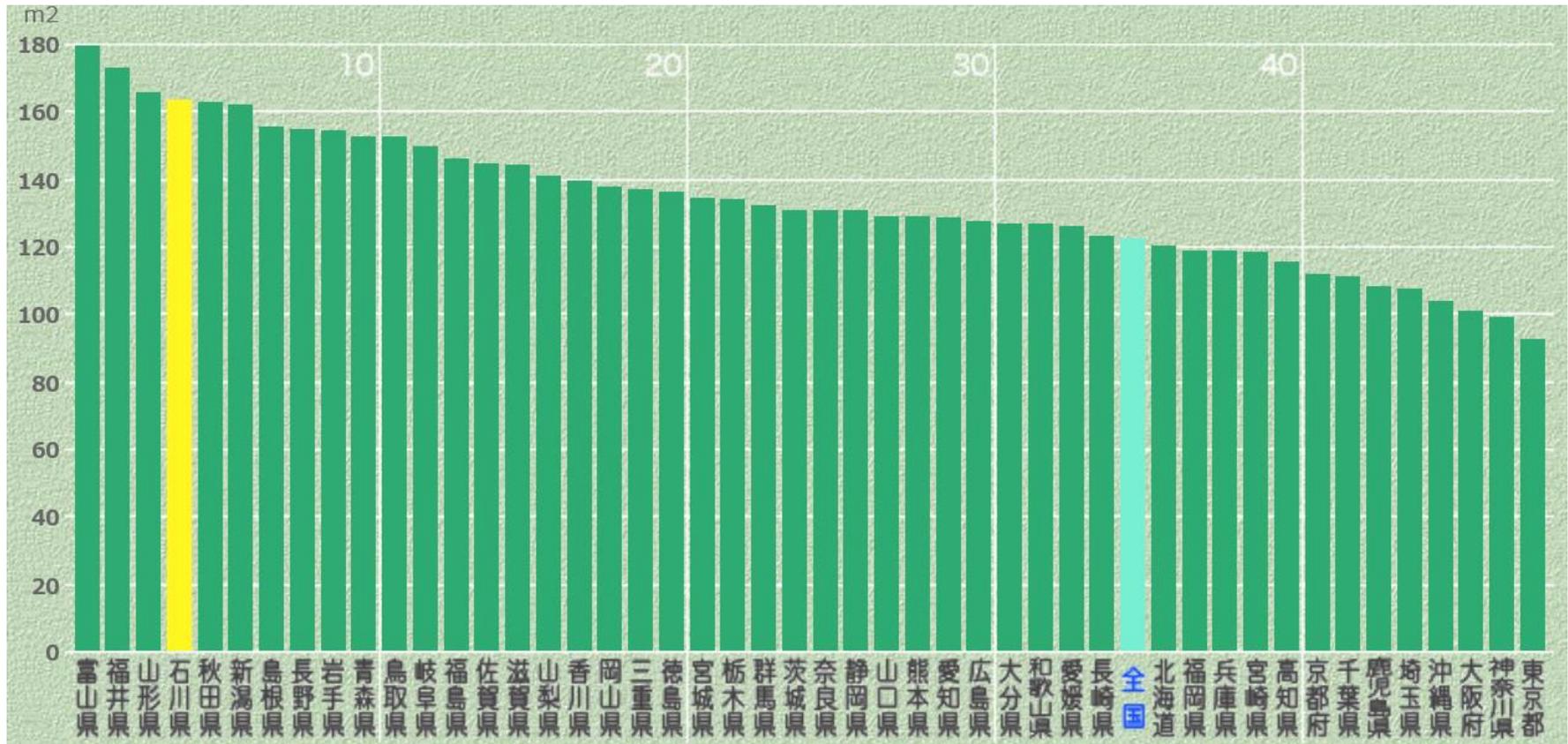
持ち家比率



出典：総務省統計局「社会生活統計指標 - 都道府県の指標 - 2014」

1.2 住居

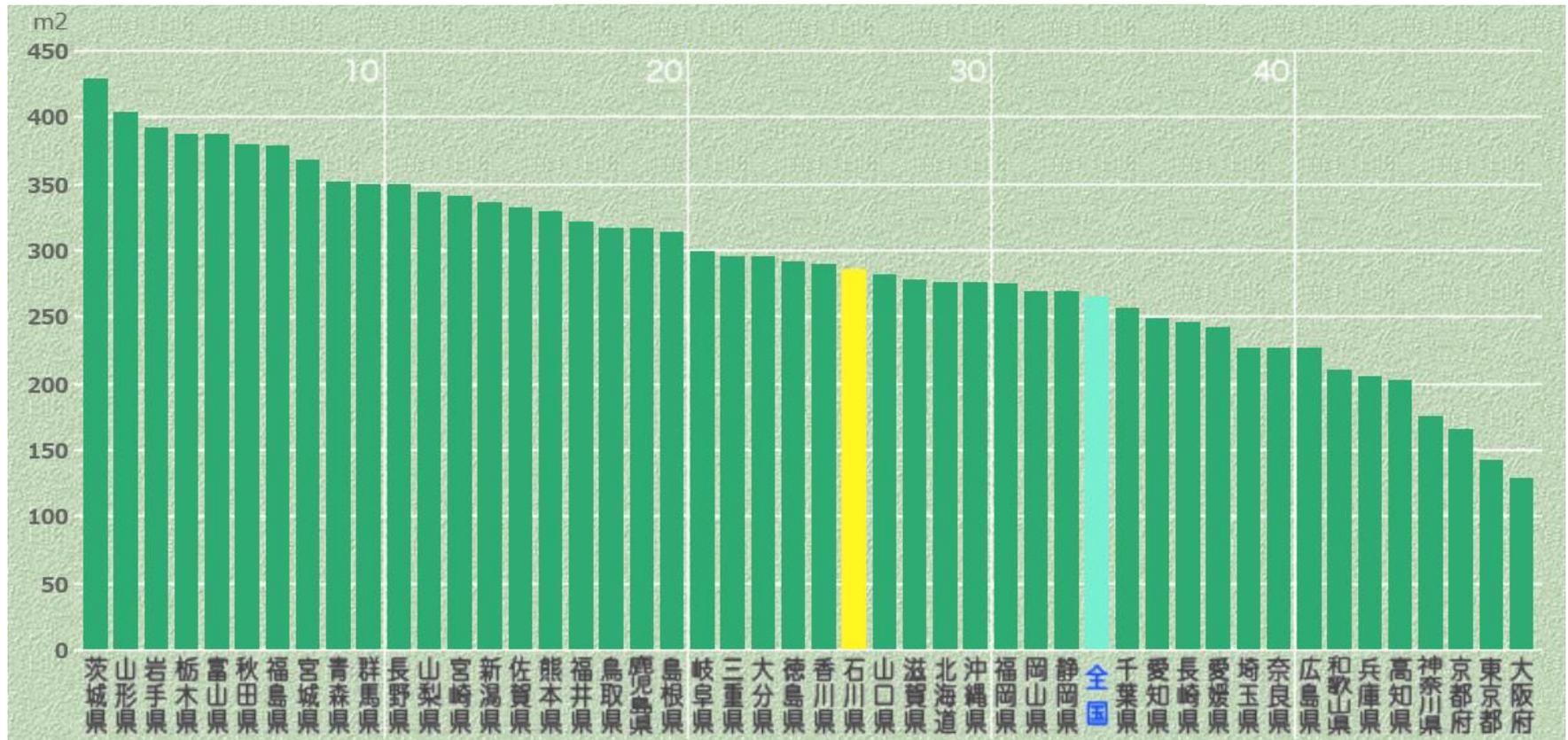
持ち家住宅延べ床面積



出典：総務省統計局「社会生活統計指標 - 都道府県の指標 - 2014」

1.3 住居

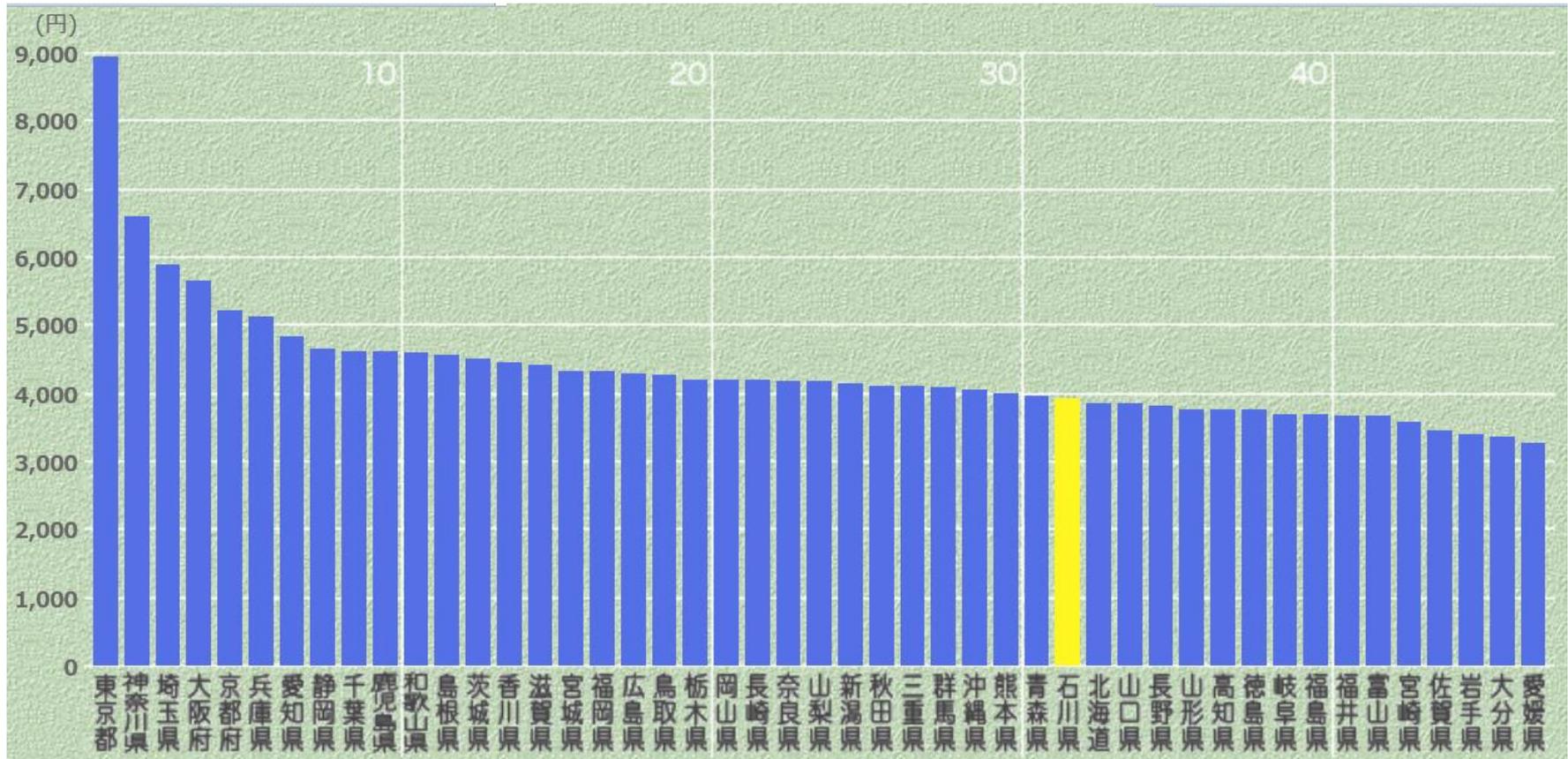
1住宅当たり敷地面積



出典：総務省統計局「社会生活統計指標 - 都道府県の指標 - 2014」

1.4 住居

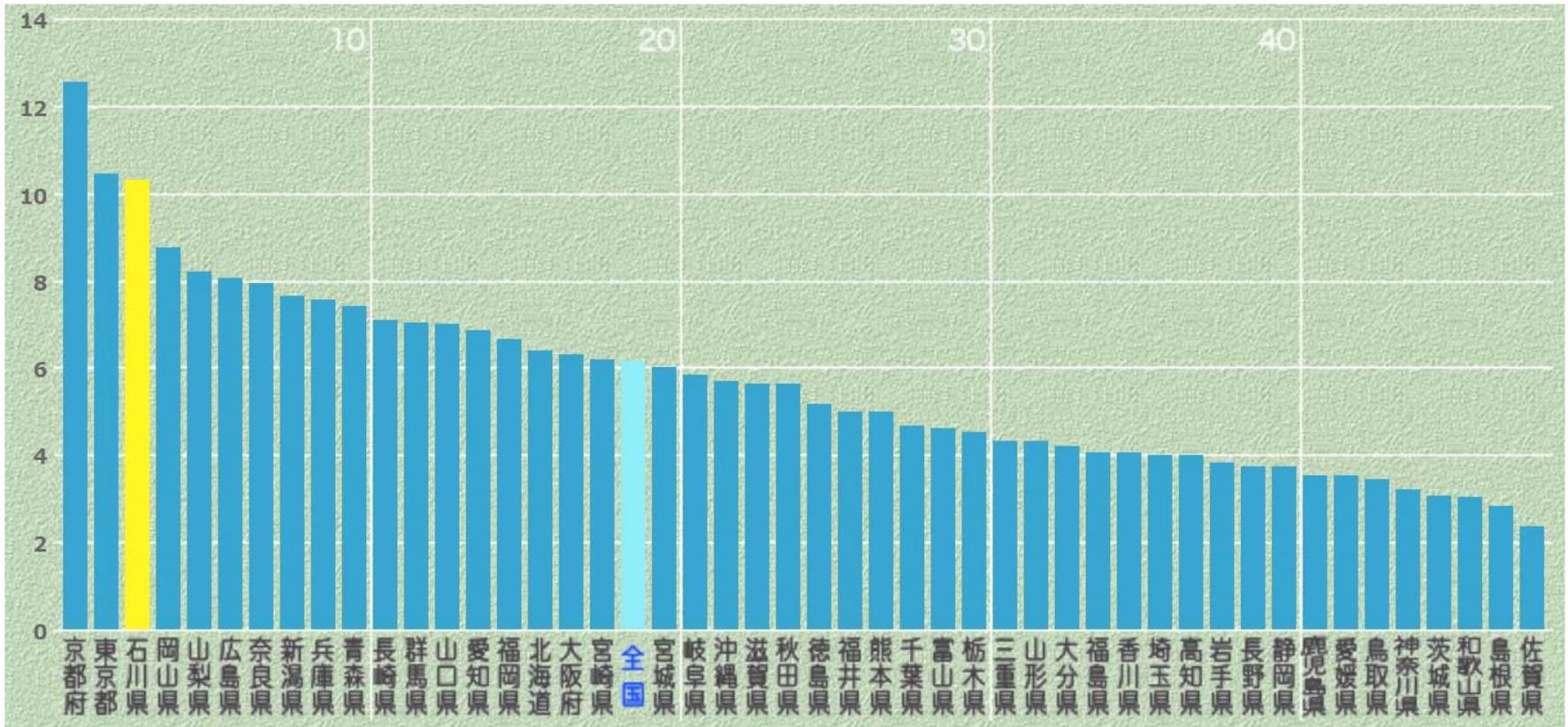
民営賃貸住宅の家賃【月3.3m2あたり】



出典：総務省統計局「社会生活統計指標 - 都道府県の指標 - 2013」

2.1 教育

人口100万人あたり大学数



大学数・学生数：文部科学省「学校基本調査」(平成24年)

3.1 医療

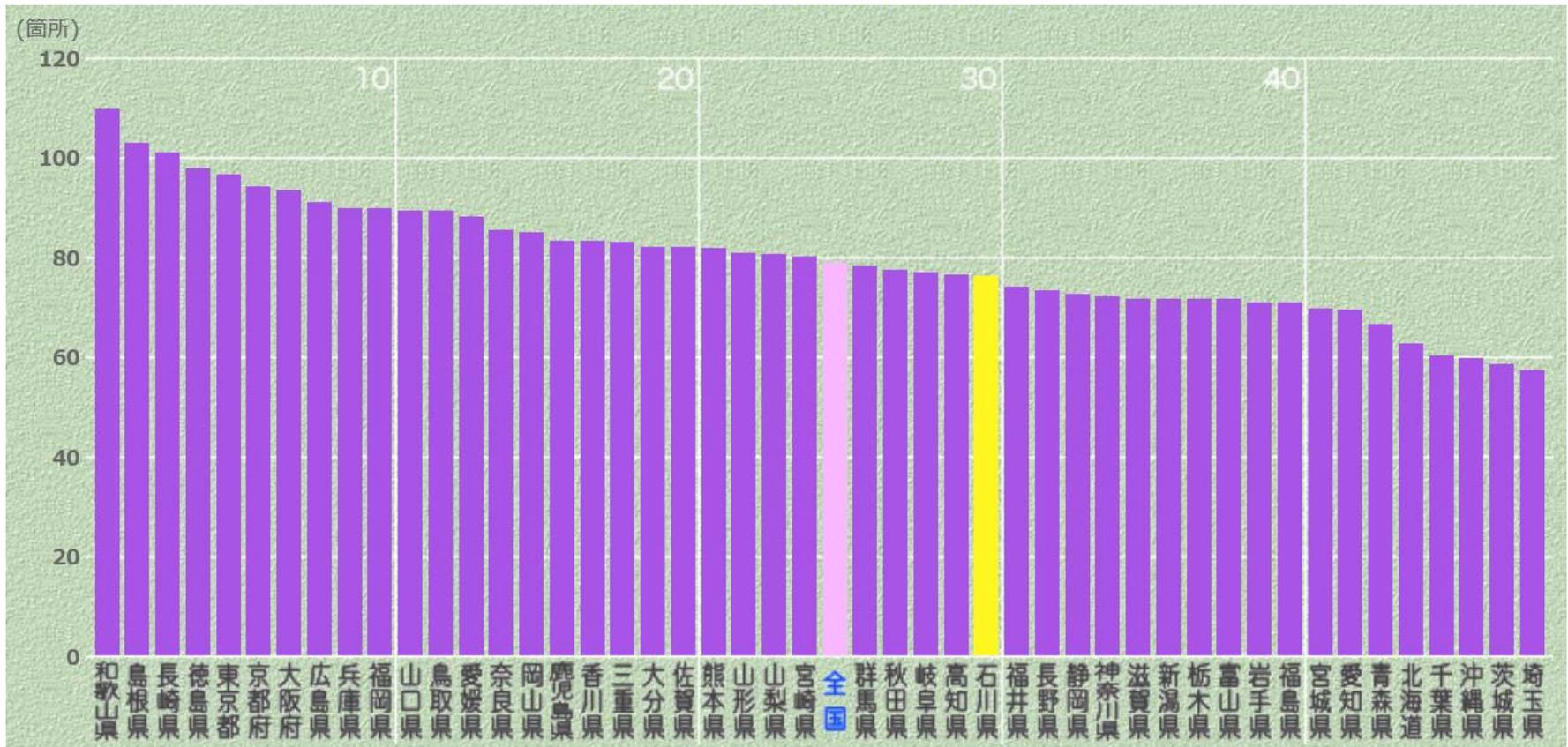
病院【人口10万人あたり】



出典：医療施設動態調査（平成25年7月末概数）（厚生労働省）

3.2 医療

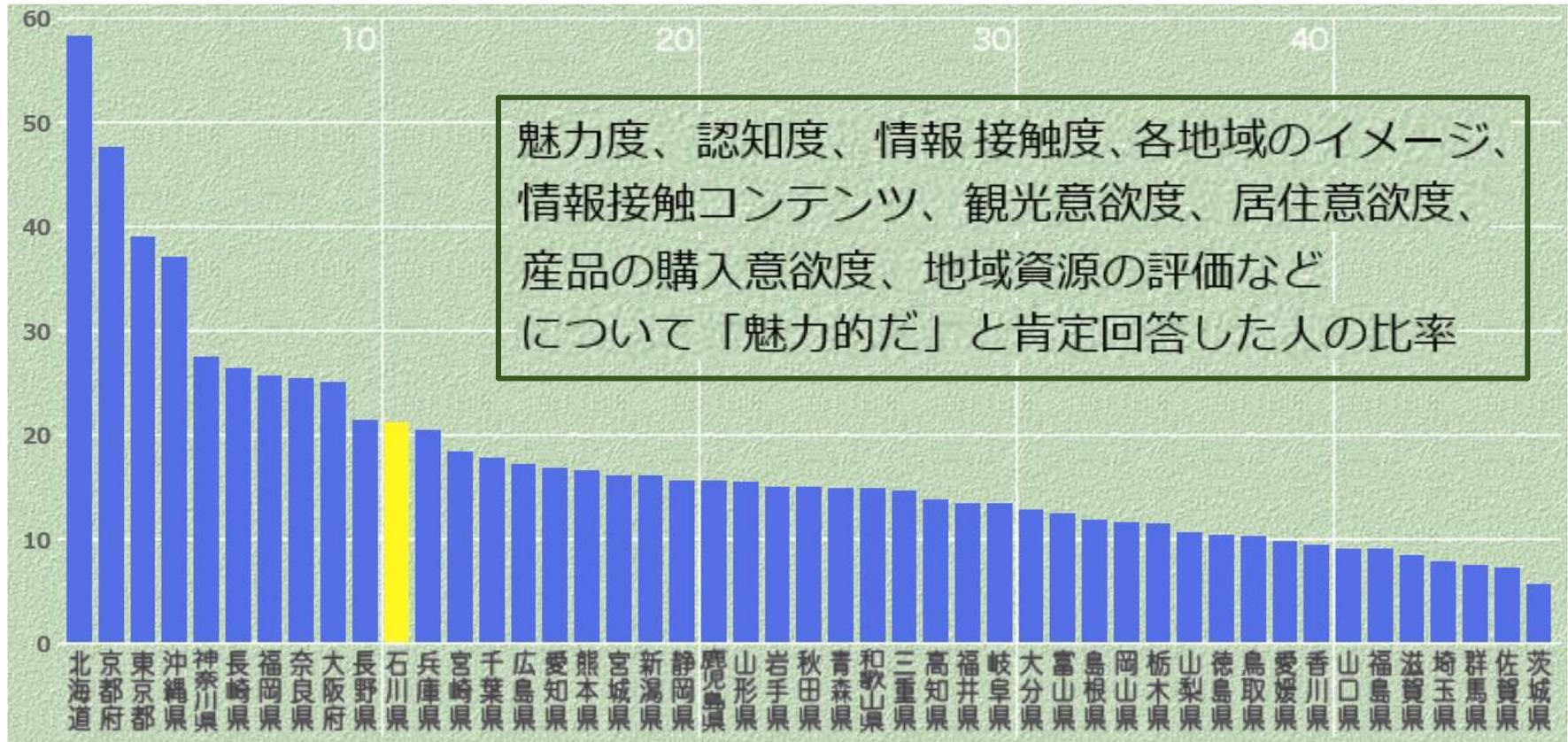
一般診療所【人口10万人あたり】



出典：医療施設動態調査（平成25年7月末概数）（厚生労働省）

4.1 快適性・利便性

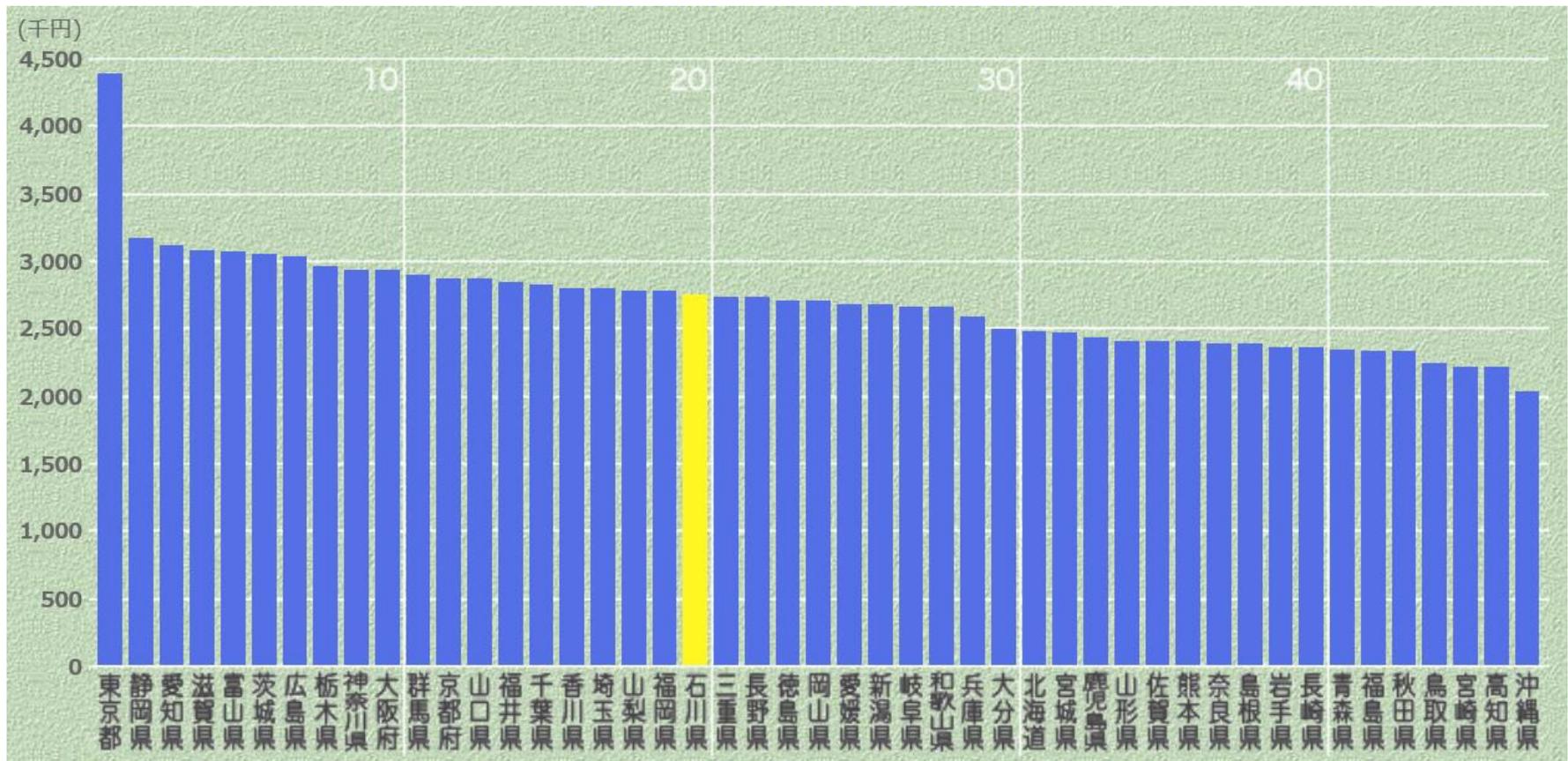
魅力度点数 【2015年】



出典：ブランド総合研究所：地域ブランド調査

4.2 快適性・利便性

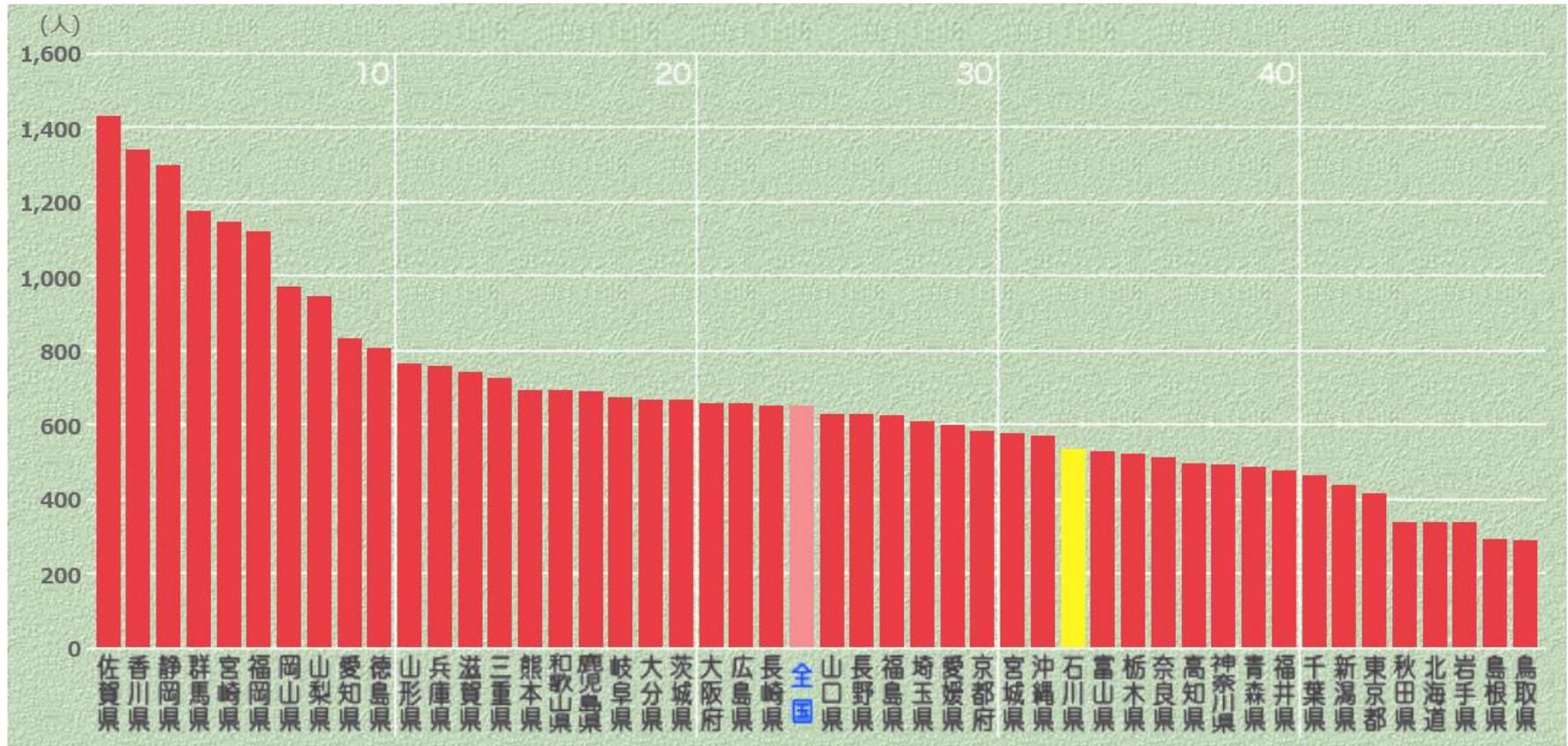
2011年度 1人あたり県民所得



出典：内閣府 県民経済計算

5.1 安全性

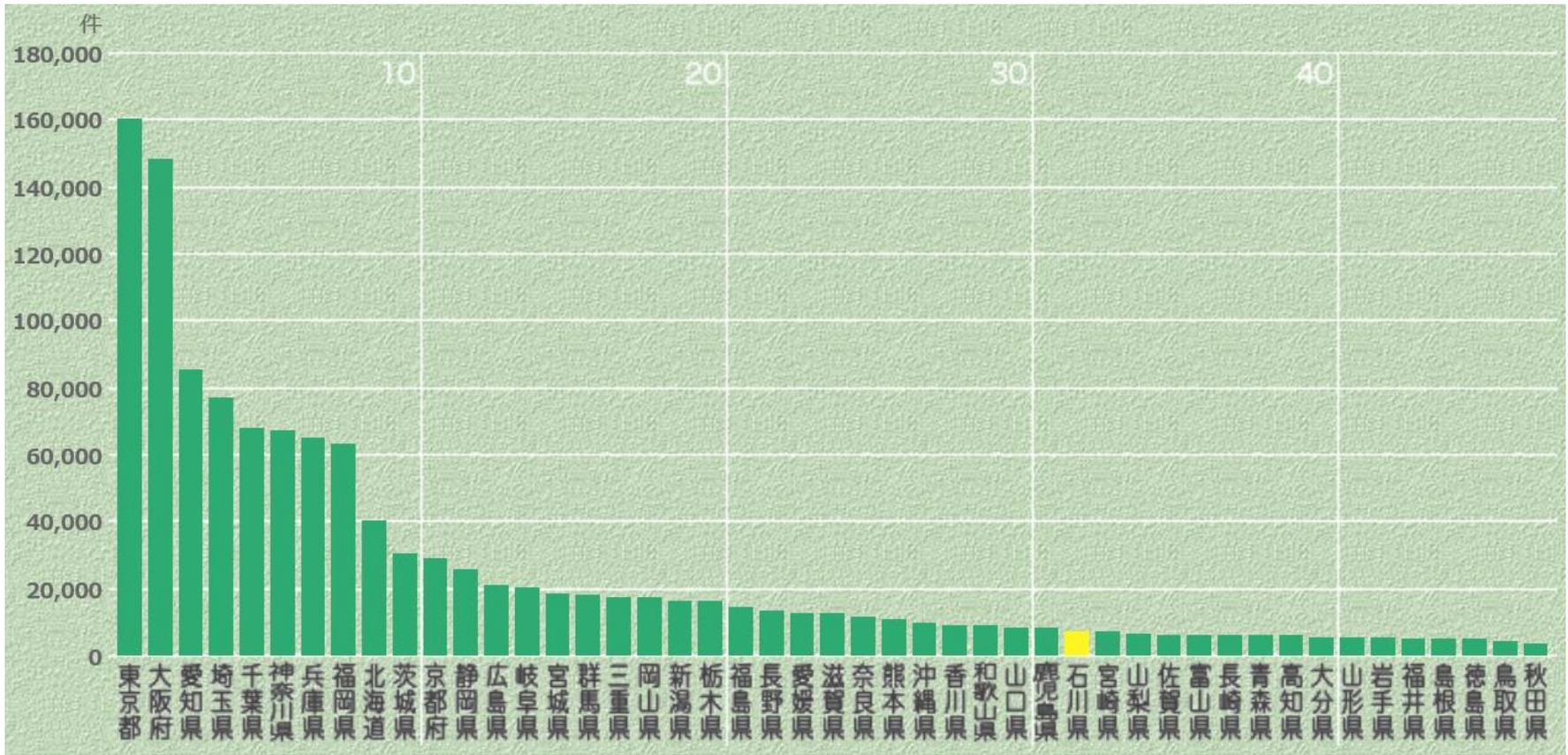
人口10万人あたりの交通事故死傷者数【2012年】



出典：国土交通省 交通事故データ集

5.2 安全性

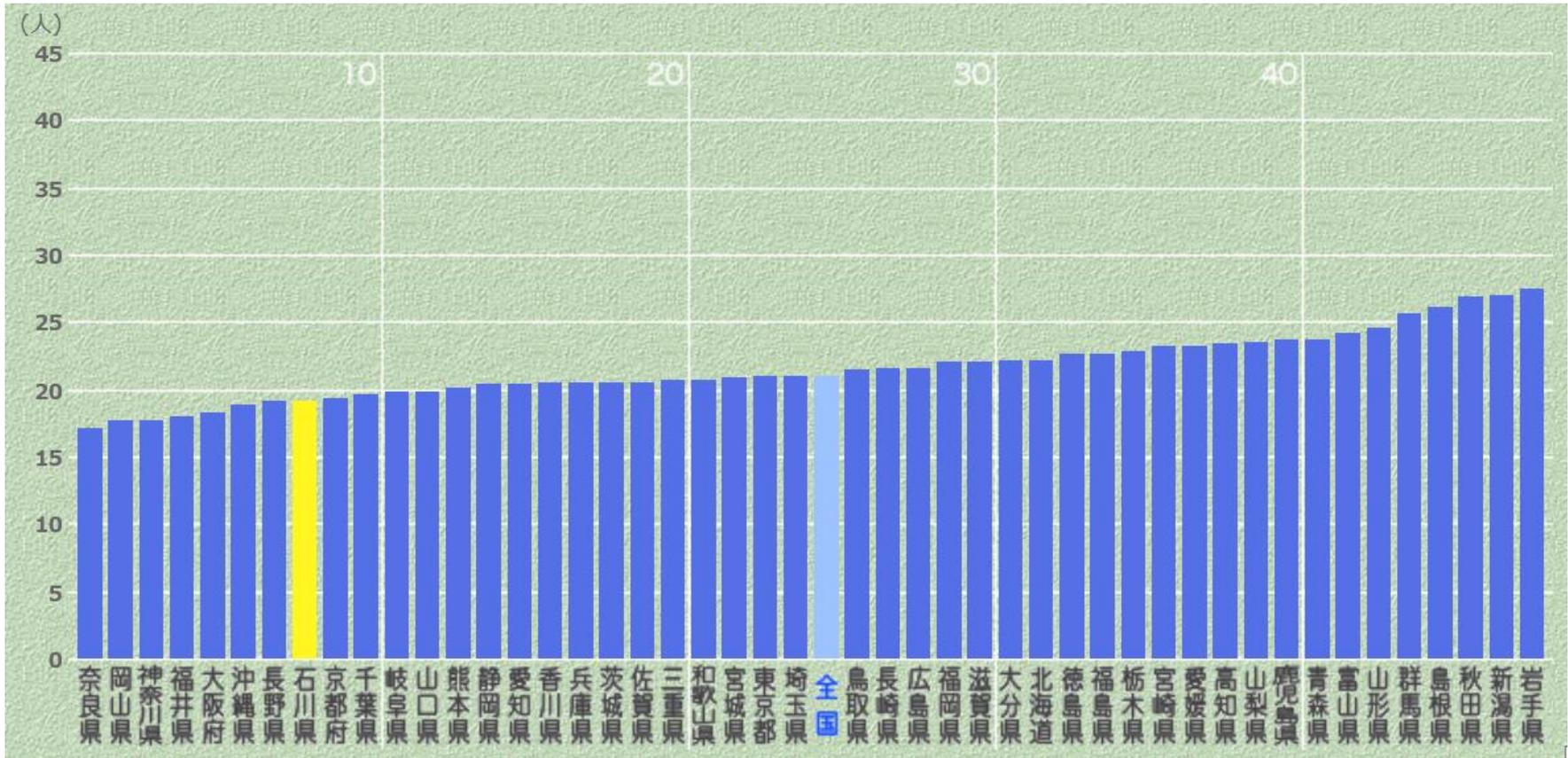
『刑法犯』認知件数【2014年】



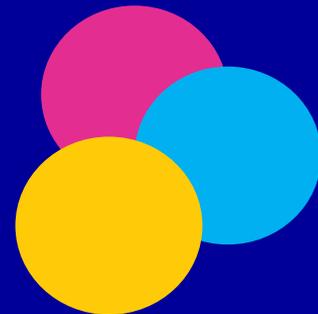
出典：警察庁 犯罪統計資料

5.3 安全性

自殺率【総数】



出典：内閣府「平成25年の地域における自殺の基礎資料」



「金沢での暮らし」について

働く

1. 「金沢に働く」とは？



通勤？

仕事時間？

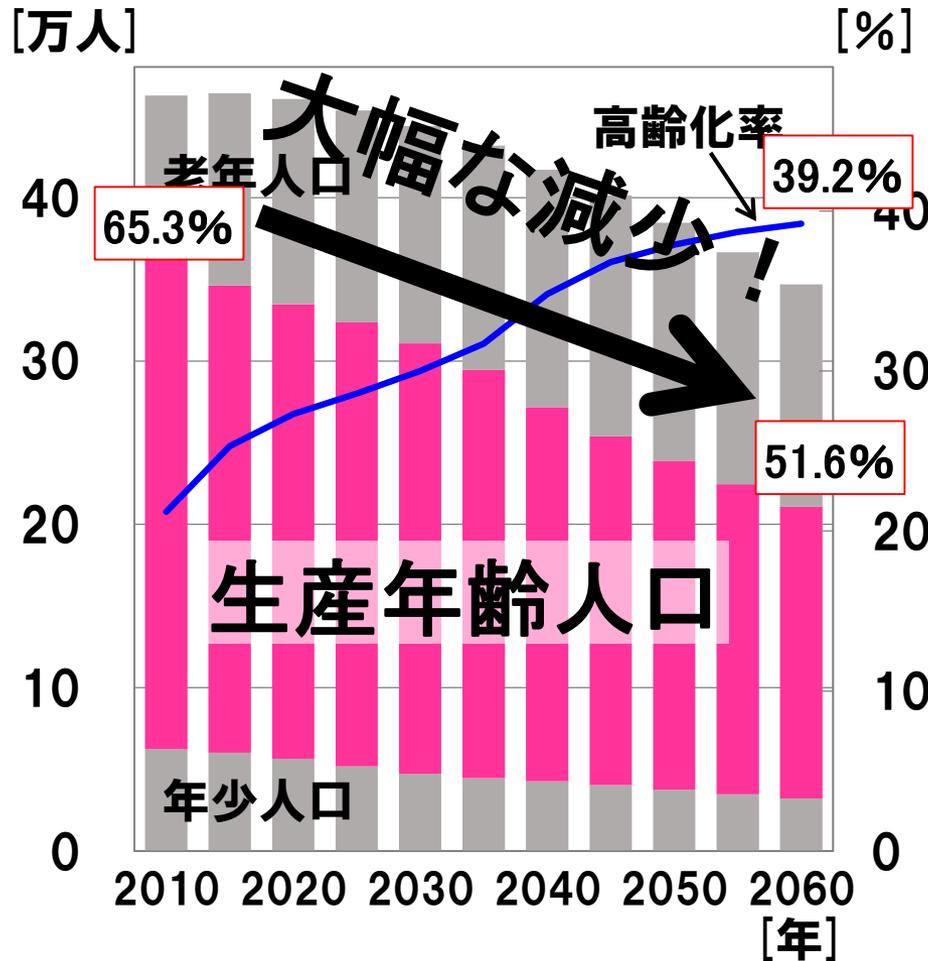
求人？

子育て？

結婚？



2.金沢市の人口推計



生産年齢人口

約6割に減少



生産性低下 地域経済の縮小

のおそれ

出典：金沢市人口ビジョン

金沢（石川県）は
働きにくいところなのか？

3.雇用の場（求人）

全体としてみれば、
雇用が多く働きやすい環境にある

新規大卒者の正規雇用就職率（石川県）

全国 3位 83.89%

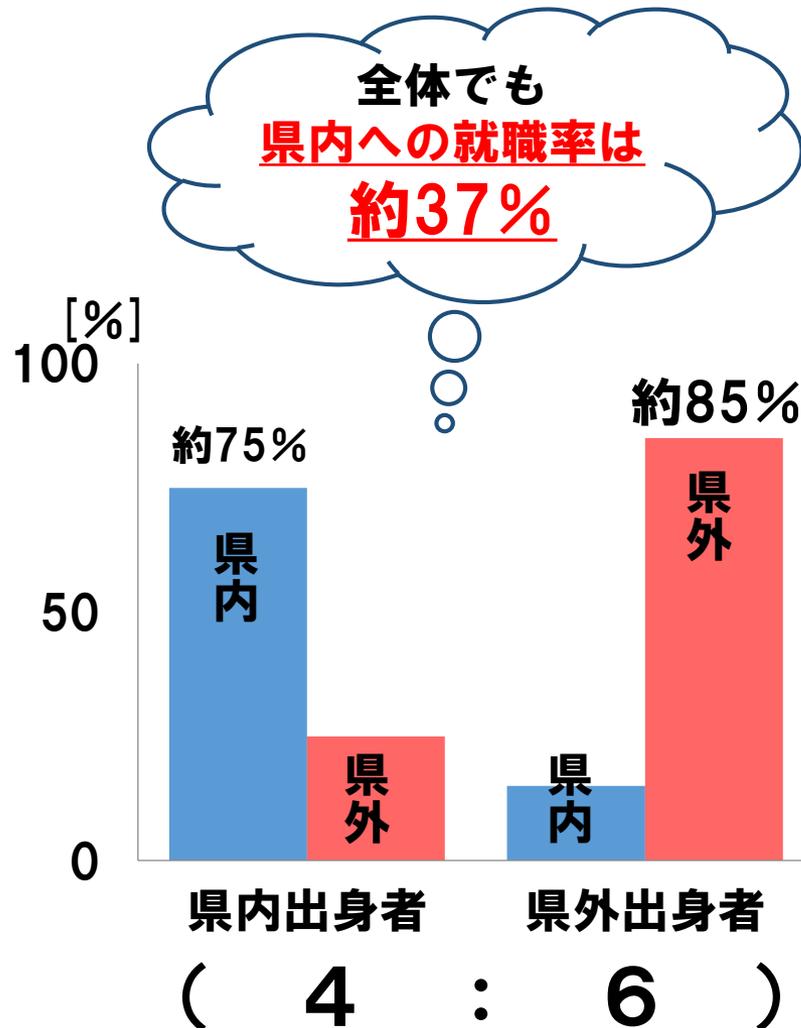
（文部科学省 平成 25 年 3 月卒学校基本調査）

有効求人倍率

全国平均 1.12 金沢市 1.60

（厚生労働省「一般職業紹介状況について」、
石川労働局「最近の雇用失業情勢」平成 26 年 11 月）

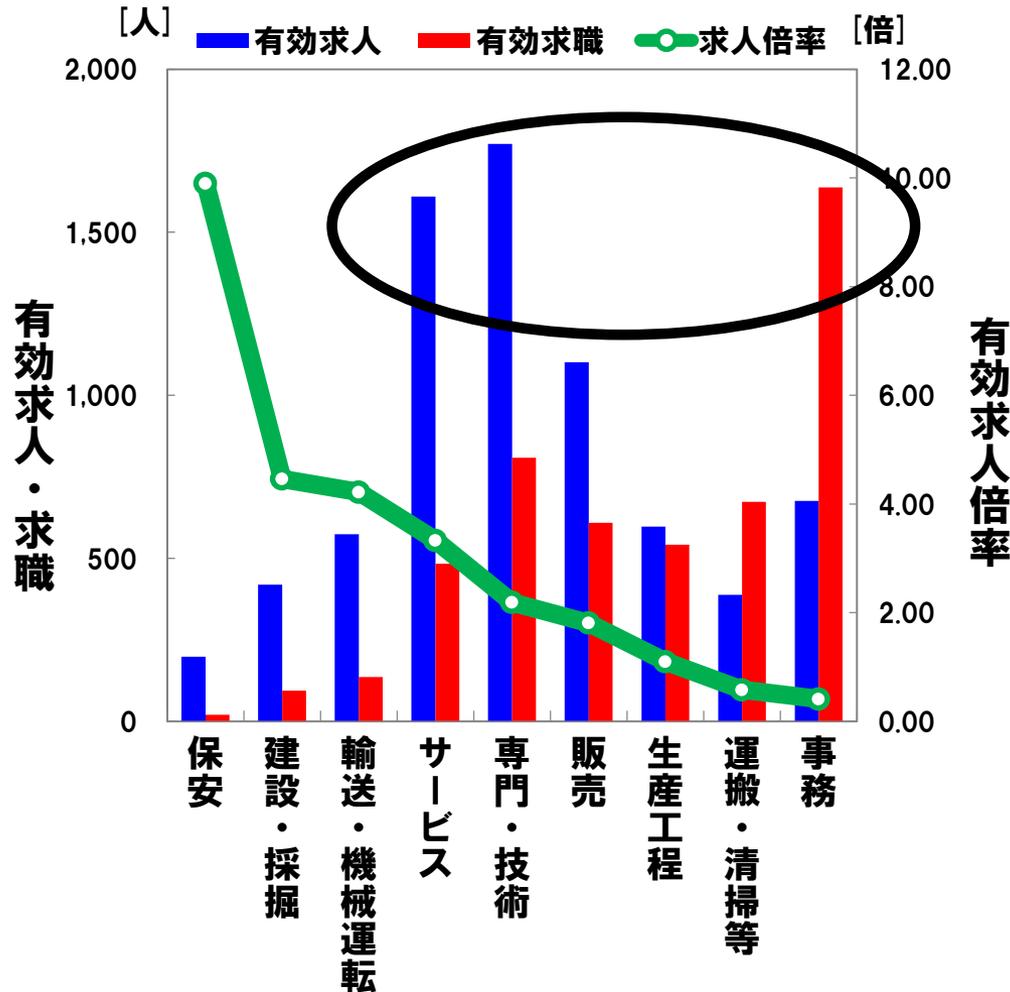
4.石川県内の大学生の就職先



県外出身者の
県内就職が少ない

※いしかわ創生人口ビジョンを基に作成

5.雇用の場（求人）



“求人”と“求職”
傾向に大きな差

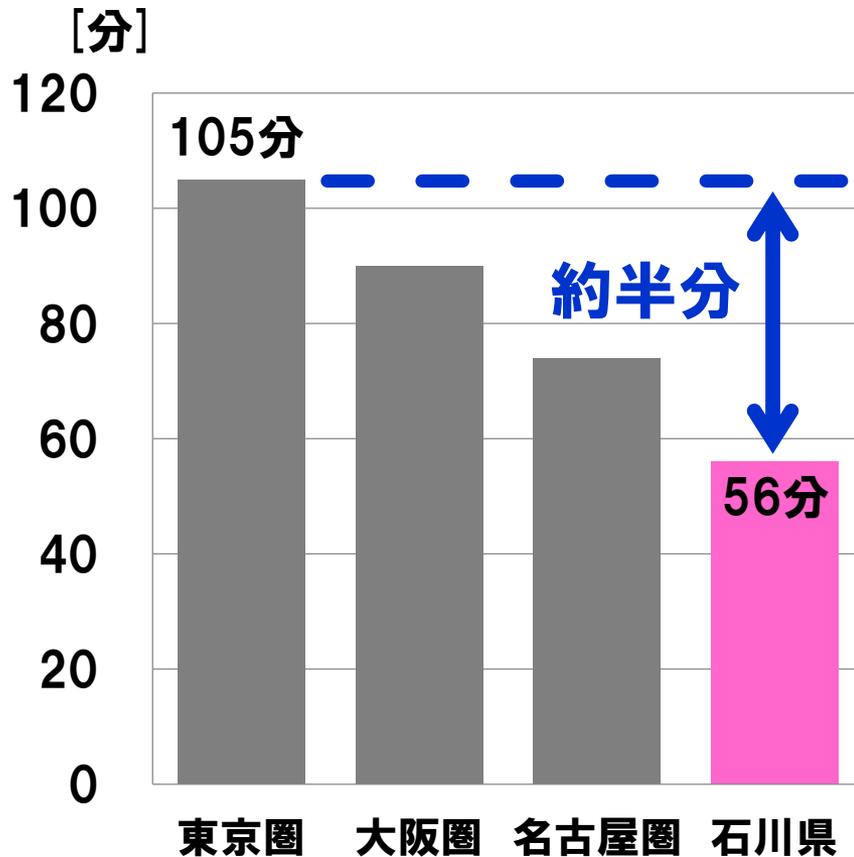


雇用機会の
ミスマッチ

出典：厚生労働省石川労働局「職業別求人・求職の状況(フルタイム)H27.11」

金沢（石川県）は
都会に劣るのか？

6.通勤時間

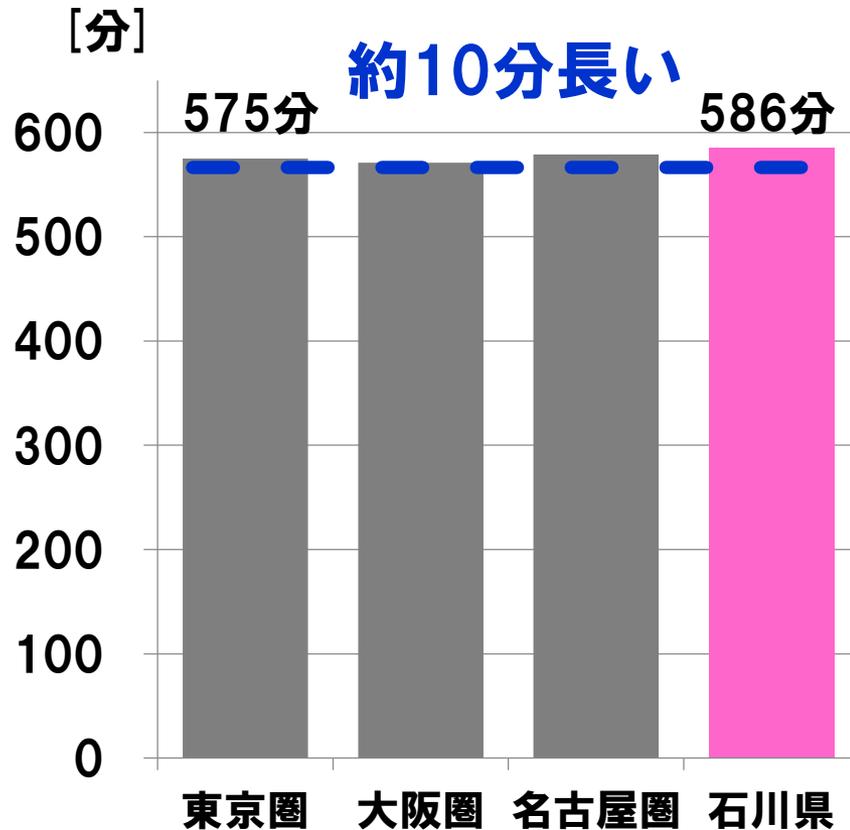


東京圏の
約半分！



仕事時間が長い？

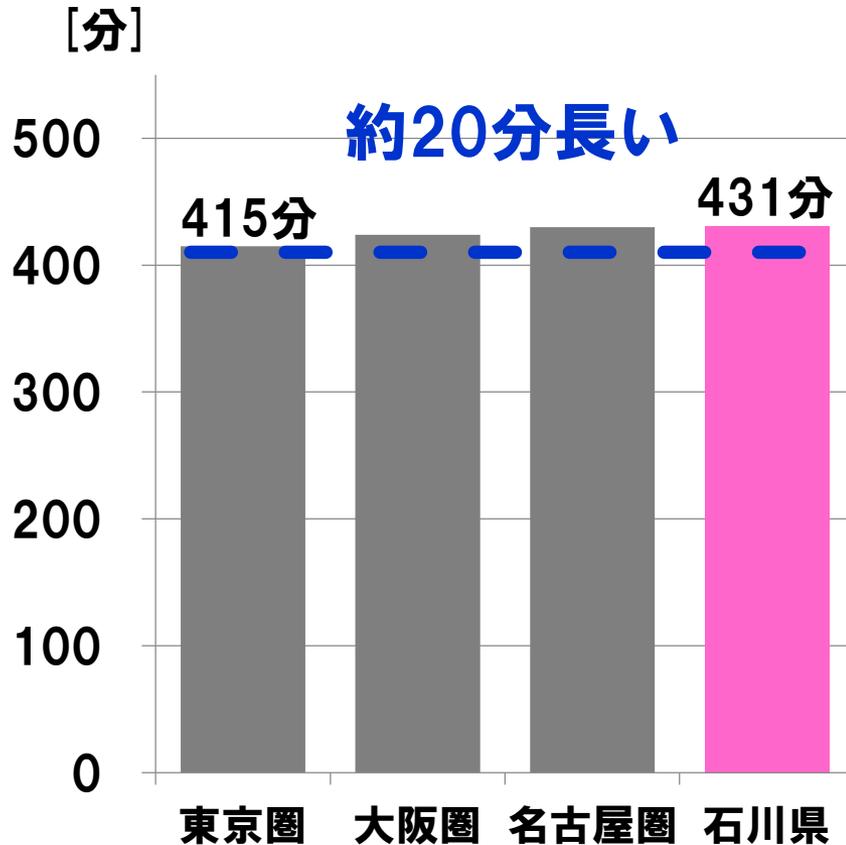
7.仕事時間



仕事時間は
ほぼ同じ！

出典: 田智和・杉下昌弘「全国及び47都道府県毎の生活時間相互の関係の傾向分析」

8.睡眠時間



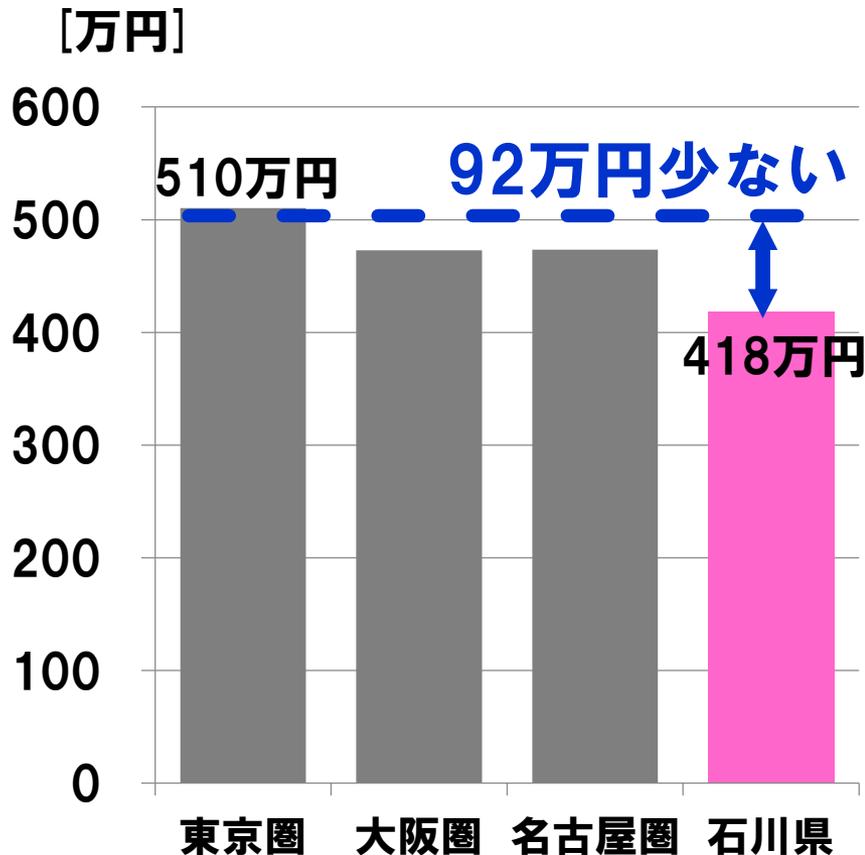
少しだけ
寝坊できる！



都会では
余暇の一部が
通勤時間に！

出典：田智和・杉下昌弘「全国及び47都道府県毎の生活時間相互の関係の傾向分析」

9.サラリーマン年収



年収で

92万円の差

→月7.7万円

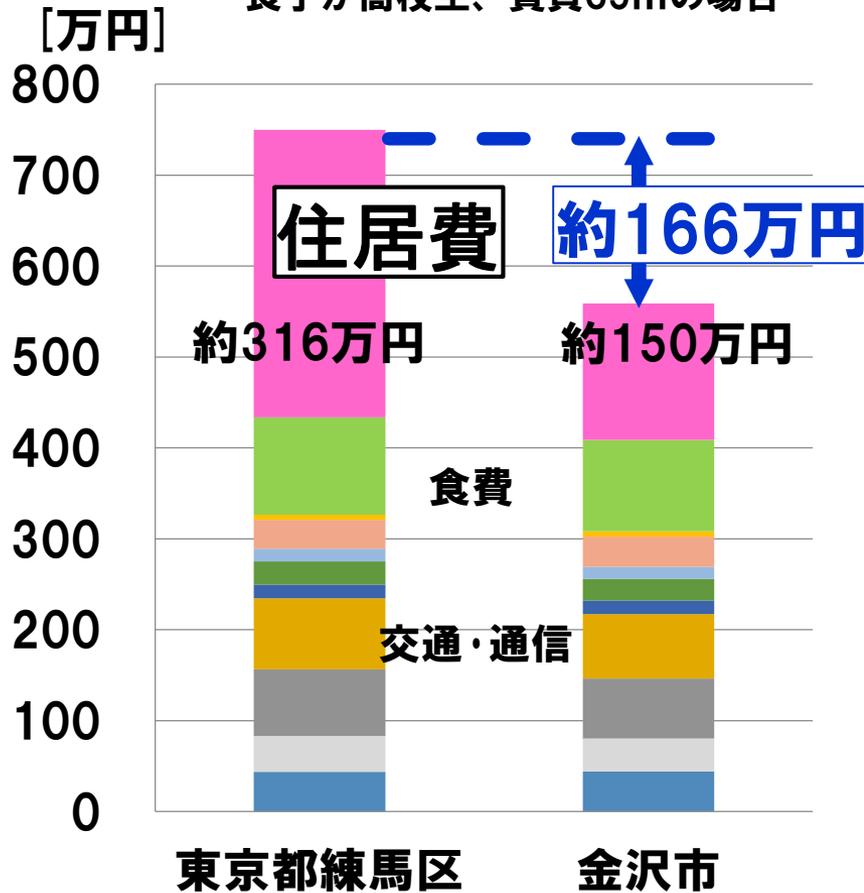


多い？

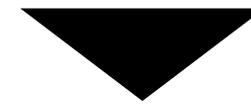
少ない？

10.生活費

夫婦と子供2人
長子が高校生、賃貸65㎡の場合



住居費の差が
極めて大きい



年間で
166万円も？

出典：経済産業省（生活コストの「見える化」システム）

11. ニッチトップ企業

金沢の オンリーワン企業！



石川県は、シェアトップを誇る企業の数が全国有数です。県都「金沢」を中心に、キラリと光るスゴ技と独創性にあふれる元気な企業が人材を求めています。



ボトリングシステム製造

容器に液体を詰めるボトリングシステムで約60%、無菌充填システムでは約80%の国内シェアを誇る企業です。多くの特許を取得し、海外ユーザーからも厚い信頼を得ています。



地下タンク・防火水槽製造

石油を貯蔵する地下タンクおよび防火水槽の開発・製造における国内トップ企業です。東日本大震災では、汚染水を貯めるタンクの納品に迅速に対応するなど、震災時にも力を尽くしました。



繊維機械の専門メーカー

繊維を織る織機や工作用の機械の製造販売メーカー。創業100年を超え、生産性を飛躍的に向上させる高速化織機の開発に優れ、その製品は世界50カ国以上で稼働中です。



パッケージ・ラベル、商業印刷

大正元年創業。デザイン力と開発力で全国8割の酒造メーカーを顧客とする、酒ラベル印刷トップ企業。近年はウェブサイトや映像制作にも力を入れ、総合情報企業としても進化しています。



建築CADシステム開発

1983年に国内初のパソコンによる建築CADシステムを開発。それ以降、業界をリードし続け、現在ではさまざまな分野のソフトウェア開発・販売を行っています。



自動車リサイクル事業

自動車リサイクルを通して、循環型社会の確立を目指すトップランナー企業です。現在、世界6カ国に拠点を持ち、74カ国に中古自動車部品を輸出しています。

金沢(石川県)で
女性は働きやすいか？

12.女性の就業環境

女性の雇用も多く、共働きも安心!?

女性の就業率 (石川県)

全国 **1** 位 **51.2%**

(総務省 平成22年国勢調査)

子育てママの割合

子育てをしながら
フルタイム+パート **63.8%**

で働く女性 (育休等含む)

(金沢市によるアンケート調査結果 平成 25 年)

共働き率

全国 **7** 位 **64.6%**

(2010年国勢調査)

保育所定員数
(市立および市立以外) **2** 位

待機児童数 **ゼロ**

※全中核市42市中の金沢市の順位です。
(中核市市長会 平成 25 年度「都市要覧」)

これからのために・・・

13.金沢で働くために・・・

ex1) 生産年齢人口を増やすには・・・

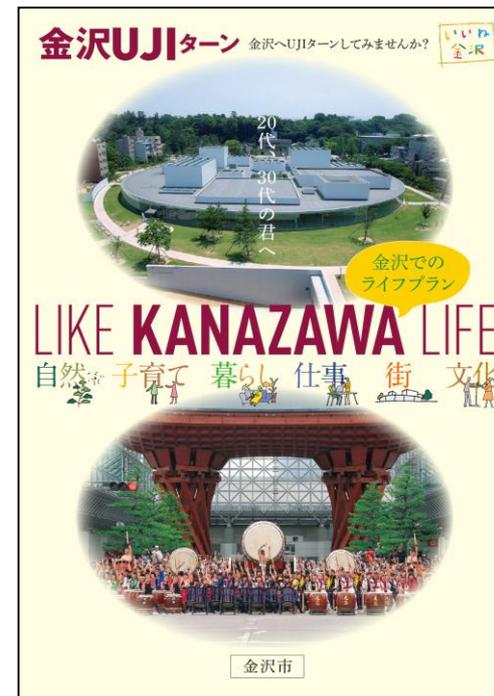
- ・雇用の場が少ない？
- ・県内就職率の向上？
- ・出生率UP？
- ・女性の就労？

ex2) ”働きたい!”と思ってもらおう・・・

- ・有名な企業？
- ・多様な雇用形態？
- ・スキルアップの機会？
- ・きっかけ？

14.県内の取り組み

UJIターンの促進



15.県内の取り組み

8大学と県内市町で大学生の県内定着へ

8大学と県、19市町が協定 オール石川で若者定着へ

石川県内の大学生の地元一四年度に36.5%だった企業就職を促し、県内定着を促進させようと、金沢大、八幡町大、金沢大、八幡町大の8大学と県、県内の全十九市町は十日、一致協定して取り組みを進める協定を結んだ。「オール石川」体制で学生の県外流出を防ぎ、人口減少に歯止めをかけるのが狙い。協定は、金沢大が二〇一五年度、文部科学省の「地域創生推進事業」の一環として、地方創生推進事業COC+事業に採択されたのを受けて、他の大学や自治体、企業などに働き掛けて実現した。

協定の締結式が金沢市内のホテルであり、八大学の学長と谷本正憲知事、各市町の首長ら出席した。協定は、八大学の企業、団体を加えた、いしかわ学生推進協議会の初代会合があり、会長に就任した山崎光悦・金沢大学長は「優秀な学生が定着し産業文化を担えば、地域の発展につながる。オール石川で石川モデルをうけつくりたい」と協力を求めた。谷本知事はあいさいで「大学と自治体のべんりな連携は一致している。双方がしっかりと足並をそろえ、人口減少対策に取り組むという力をめた。県内の若年層の人口移動は二四年四月現在で五十一年に九歳以上増えたのに対し、二二年二十四歳は百二十一人減った。大卒者とも流出する傾向が顕著になっている。」

若者の定着に向けて協定を結んだ8大学の学長と谷本正憲知事（中央）、金沢市内で

2016.1.21 北陸中日新聞（朝）

COC+事業 学生の県内就職へ結束 8大学と自治体が協定

文部科学省の「地(知)推進事業COC+」で、石川県内8大学と県、19市町は20日、学生の県内就職を奨励し、内就職率向上へ連携することを確認した。協定の締結式は、金沢市のANAクラウンプラザホテル金沢で行われ、8大学の学長と谷本正憲知事が協定書を署名した。協議会には、県商工会議所連合会や北陸新聞社など18の企業、団体も参加し、会長に山崎光悦・金沢大学長が就いた。COC+事業では、石川の文化や資源を学ぶ科目「地域創生概論」を、各大学の新生入生約5千人を対象に、インターネットで、結果として学生に県内就職を奨励することを確認した。

協定の締結式は、金沢市のANAクラウンプラザホテル金沢で行われ、8大学の学長と谷本正憲知事が協定書を署名した。協議会には、県商工会議所連合会や北陸新聞社など18の企業、団体も参加し、会長に山崎光悦・金沢大学長が就いた。COC+事業では、石川の文化や資源を学ぶ科目「地域創生概論」を、各大学の新生入生約5千人を対象に、インターネットで、結果として学生に県内就職を奨励することを確認した。

自治体や参加企業、団体の関係者を集めたキックオフイベントも開かれ、北陸経済連合会の久和進会長が基調講演でCOC+事業を通じて人材供給に期待を寄せた。

参加大学は、金大と金沢工大、県立看護大、県立大、金沢農機大、北陸大、金沢学院大、金城大の8大学となった。COC+事業では、学生の県内就職率を2014年度の36.5%から19年度までに10%引き上げ、そのうち10%は創業者による雇用創出を目指す。

「地域創生概論」を各大学の新生入生が受講したり、インターネットを駆使して県内就職への関心を高める。協議会の初代会合は、谷本知事が「地域創生概論」について「地域に定着した身近な先輩を講師に迎え、石川の魅力を学生に伝えてほしい」と要望し、山崎学長は講師の選定で市町に協力を求めた。

「先ずは、大学の初めに社会が変わるのではないか。富大はその一翼を担っている。」

富大編は早南吉、稲垣賢一が担当しました。金沢美大編は23日付から掲載します。

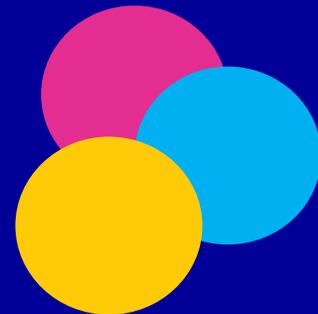
なわがら、富大の将来のために国と渡り合う強い

菅政務官(左)の視察に立ち会う遠藤学長(左から3人目) 昨年12月4日、富大(福キヤ)バス

2016.1.21 北國新聞（朝）

県内就職率 10%以上昇が目標

皆さんは
どう思いますか・・・？



「金沢での暮らし」について

遊ぶ

1.文化資源や施設が豊富

- 重伝建地区が4つ。京都市と並び全国1位



2.美術館や博物館が多い

- 21世紀美術館の入館者数は、176万人。全国3位。



3.庭園や公園、緑が多い

- 兼六園は、ミシュラン三つ星。
- 都市公園は、570ヶ所、584.2ha、12.62m²/人。



4.魅力的なまつりやイベントが多い

- ・ラ・フォル・ジュルネ金沢、百万石まつり、ジャズストリート、金沢マラソン etc



- 5.市場やファッションビルがあり、飲食店が多い
- ・飲食店数は3067店。663店/10万人、全国9位。



6. 伝統工芸や伝統芸能が多い

- 金沢箔（国内シェア98%）、加賀友禅、金沢芸妓、加賀宝生 etc



7.世界と日本が認めた金沢

- ユネスコ創造都市・クラフト&フォーク
（クラフト分野での認定は世界初）
- 世界で最も美しい駅 14駅 選出
- City people light アワード2011 第3位（日本初受賞）
- 世界で最も美しい公共図書館 ベスト25 etc



8.金沢で好まれる嗜好品

○1世帯当たりの支出額（家計調査結果）

- ・チョコレート : 6,543円/年
- ・和菓子（ようかん、桜餅等） : 18,491円/年
- ・アイスクリーム・シャーベット : 10,301円/年
- ・コーヒー・ココア : 12,564円/年



9. センシュアス・シティ調査について

- ・センシュアス・シティ＝「官能都市」
- ・「動詞」で都市を評価する。その行動を行ったかどうかを2つの側面から尋ねる。
 - 関係性・・・他者と生きる都市
 - 身体性・・・五感で観じる都市

○他者と生きる都市

- ・共同体に帰属している、匿名性がある、ロマンスがある、機会がある

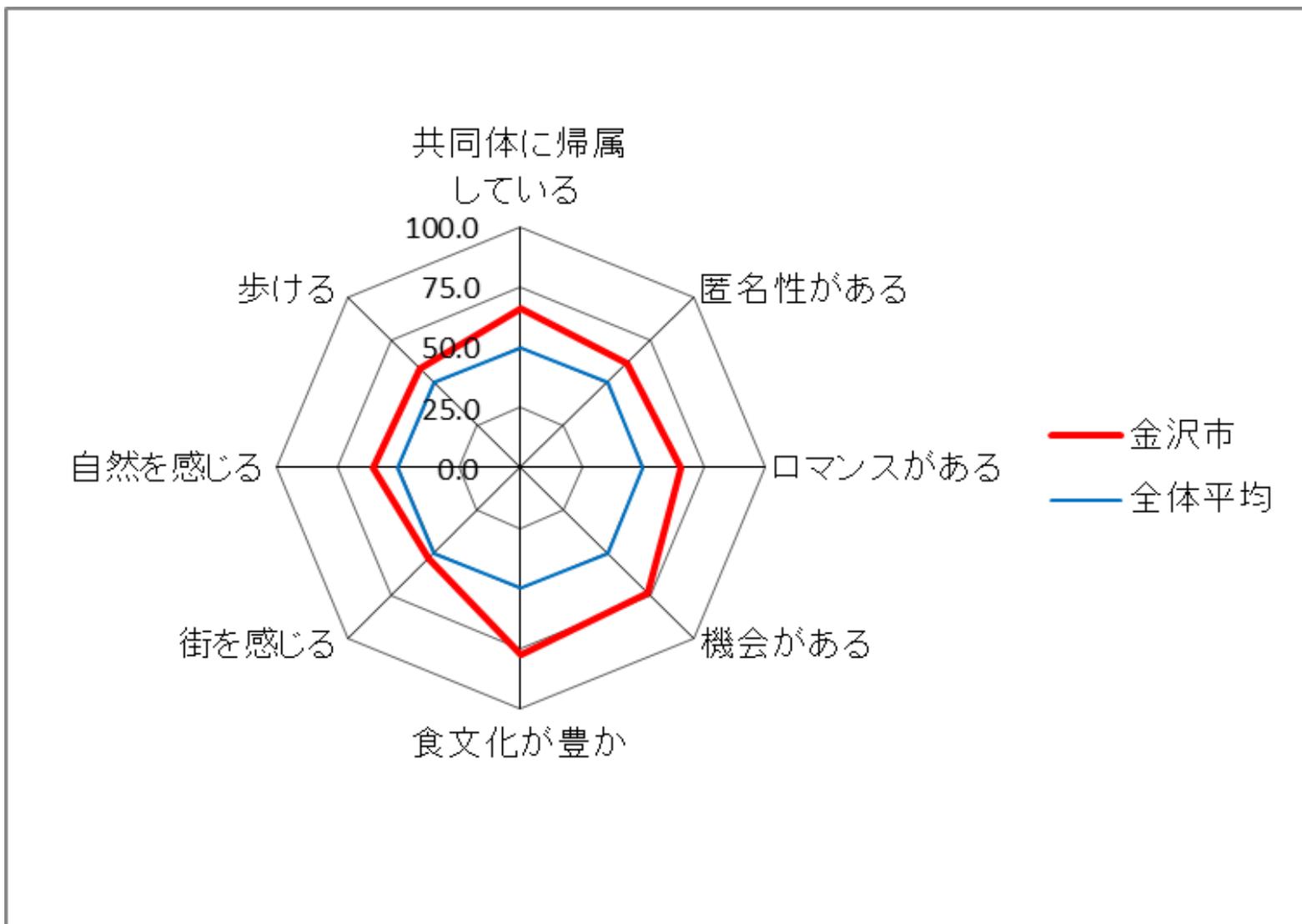
○五感で感じる都市

- ・食文化が豊か、街を感じる、自然を感じる、歩ける

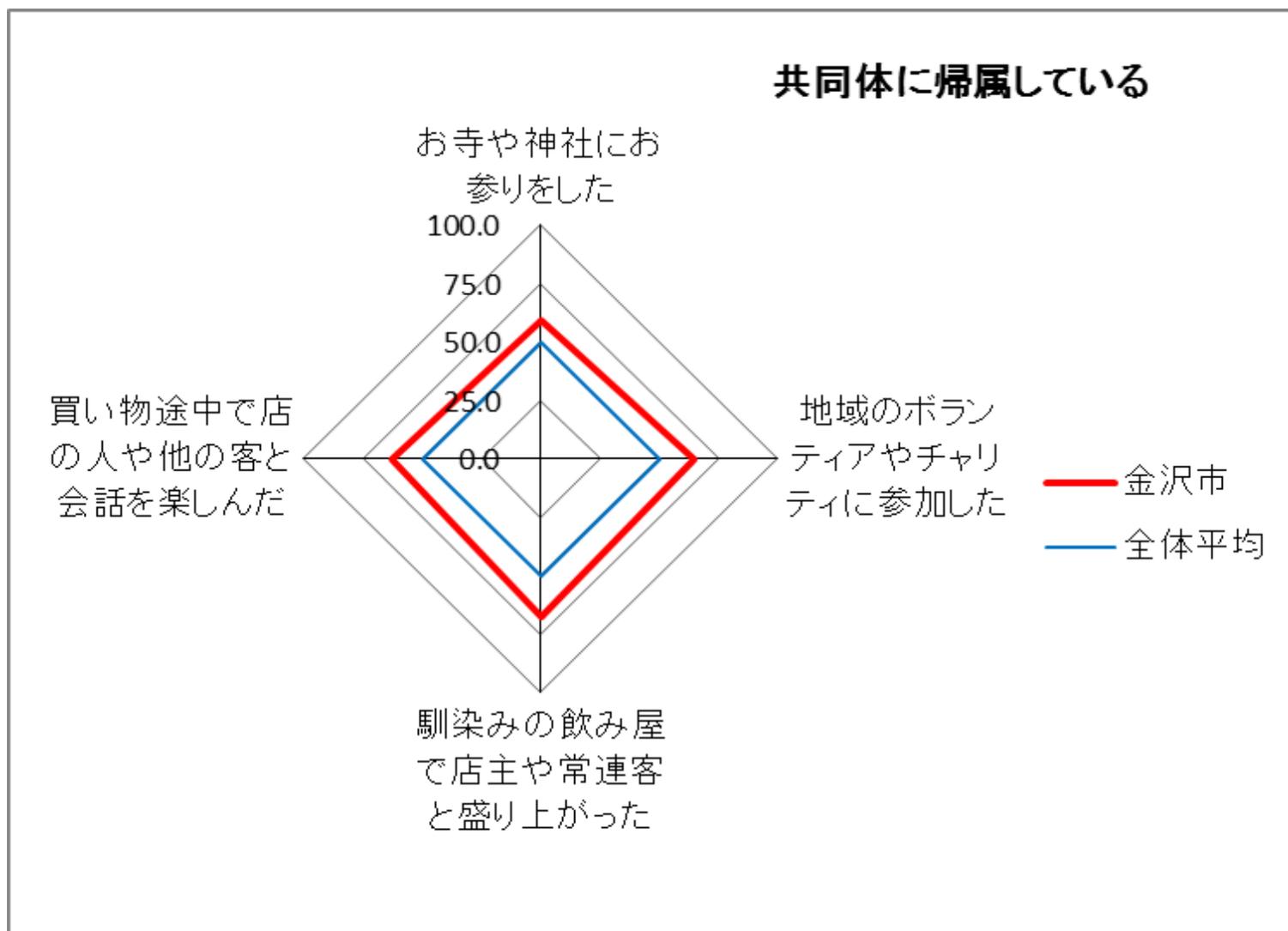
●調査概要

- ・調査主体：(株)ネクストHOME'S総研
- ・インターネット調査
- ・調査対象：全国の都道府県庁所在都市、および政令指定都市に居住する20～64歳までの男女1万8300名。
- ・原則として、各都市200サンプル。
- ・東京、大阪、横浜は区レベルまで細分化。世代別人口が5万人以上の区100サンプル。
- ・結果として、134都市・区を対象。回収サンプル1万8300。
- ・時期 2015年3月23日～3月29日

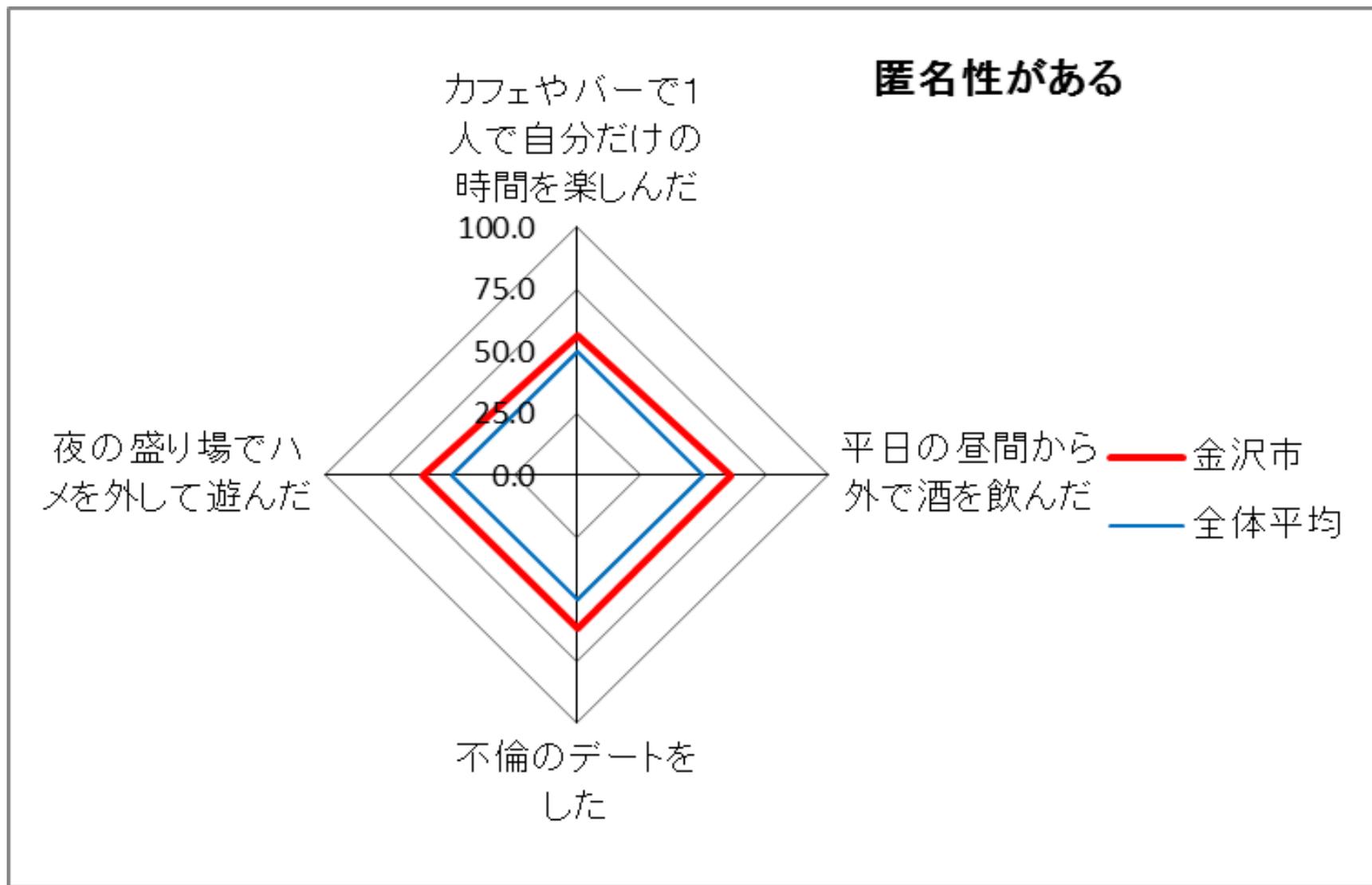
○センシユアス・シティ ランキング 第8位/134都市



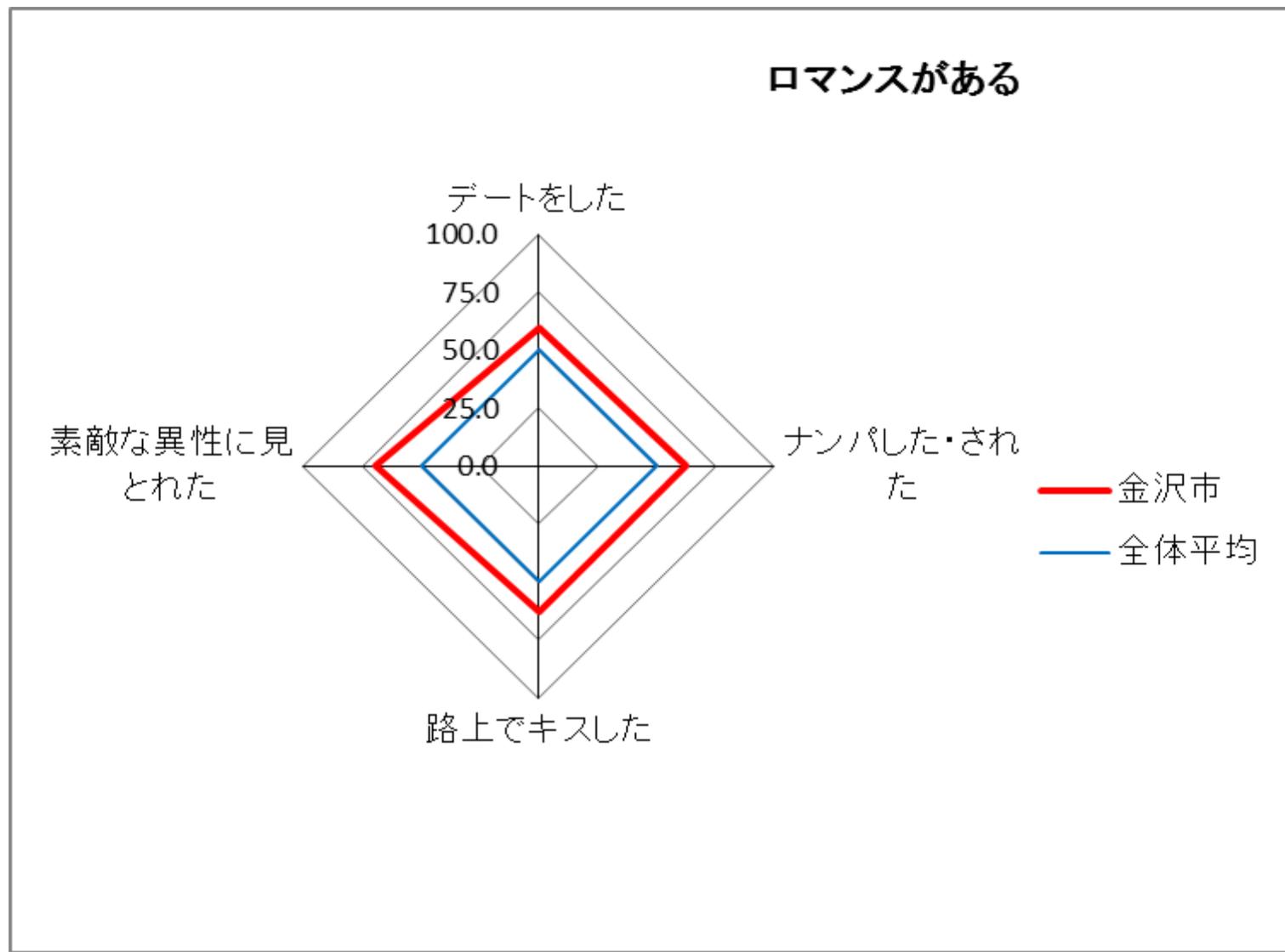
・ 共同体に帰属している 第7位/134都市



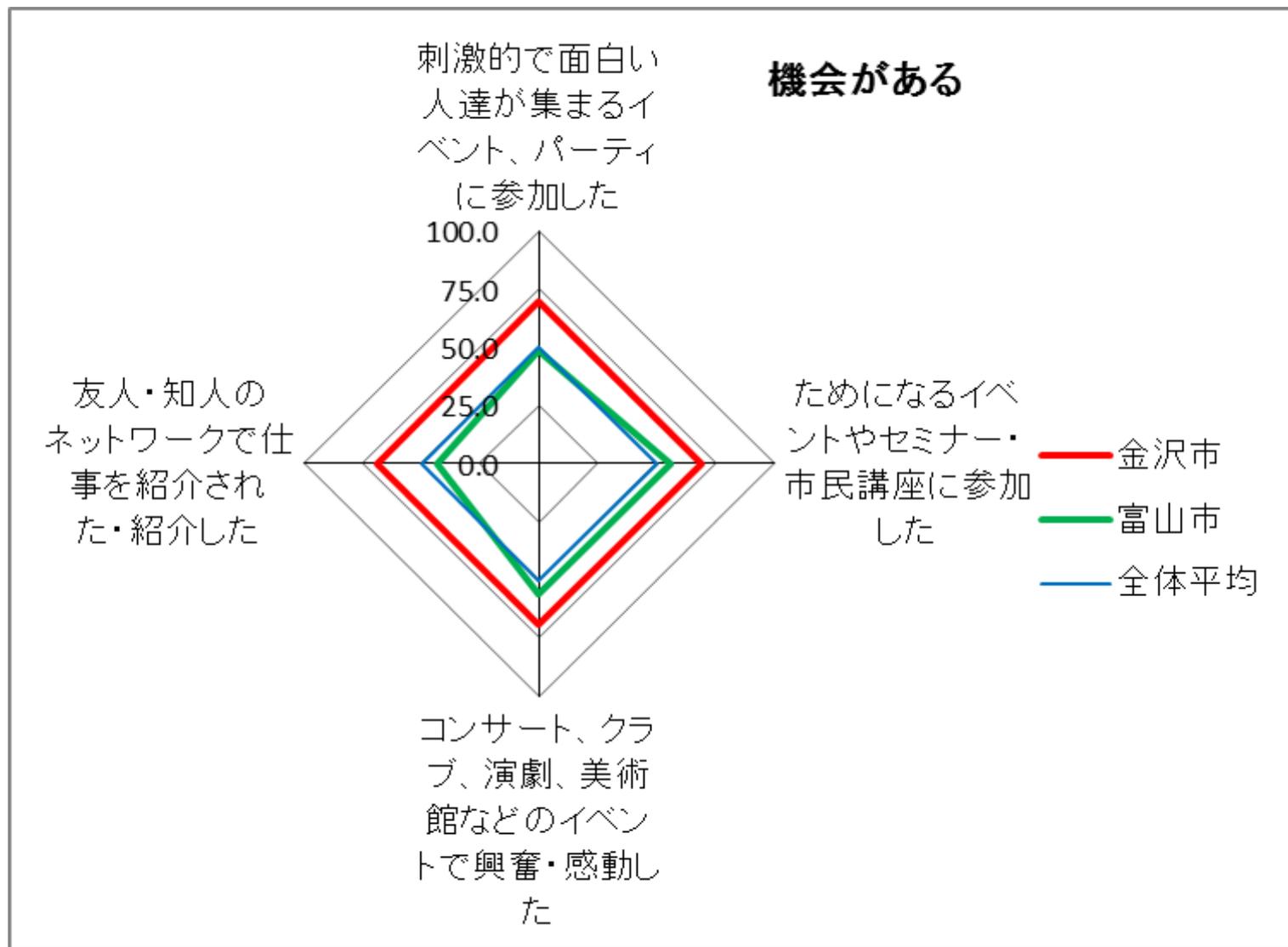
・匿名性がある 第16位/134都市



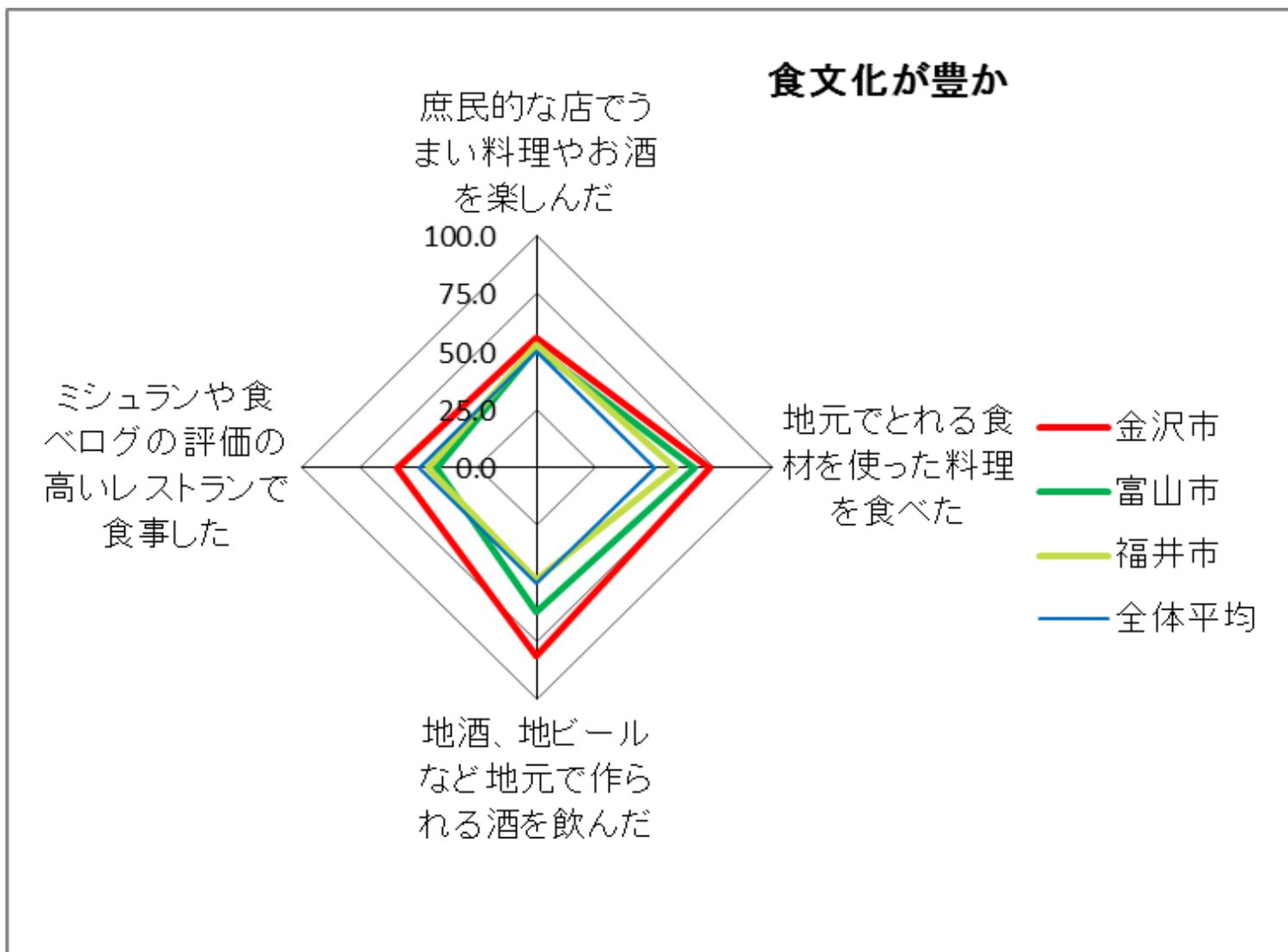
・ ロマンسがある 第11位/134都市



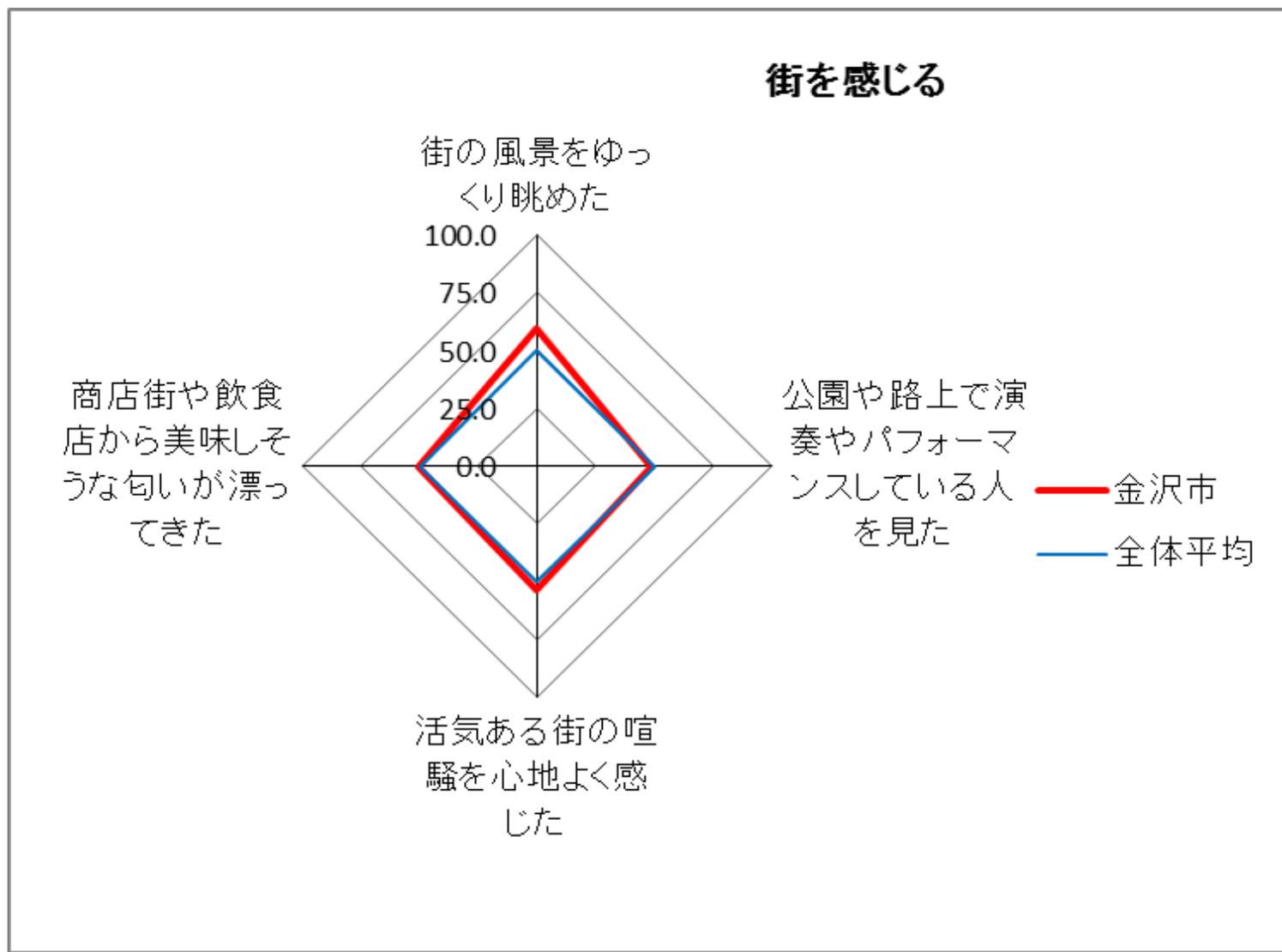
• 機会がある 第7位/134都市



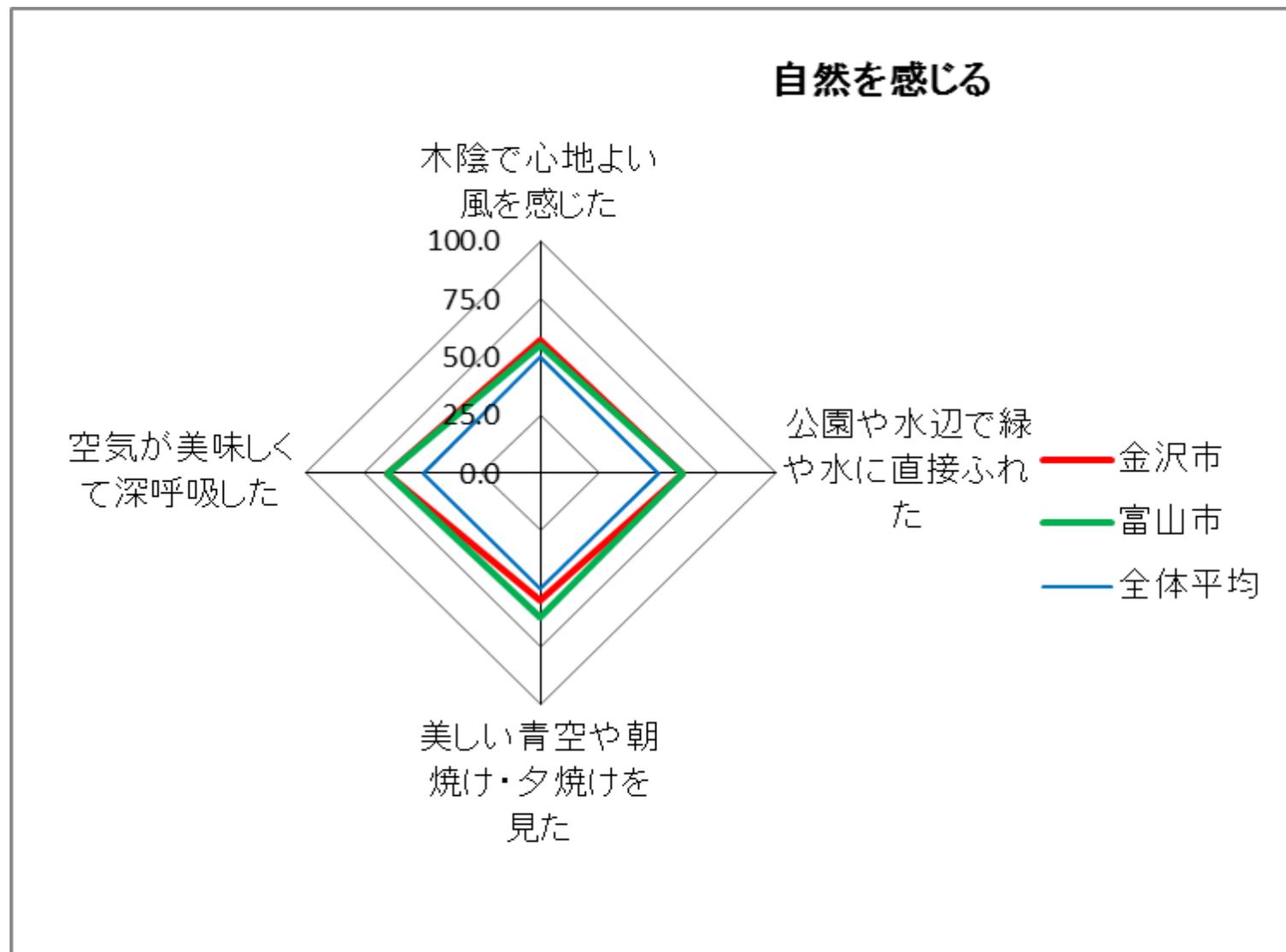
・ 食文化が豊か 第1位/134都市



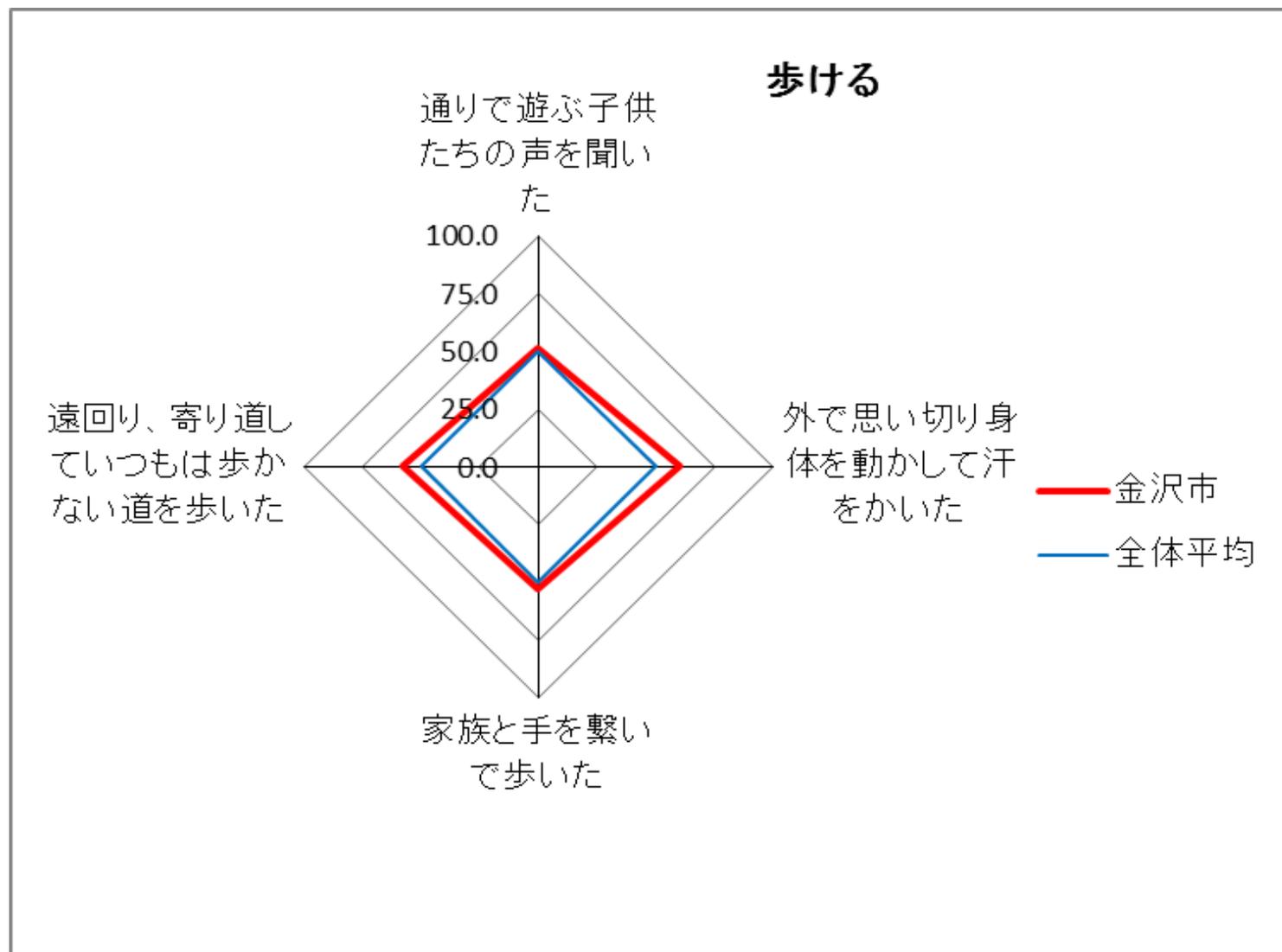
・ 街を感じる 第45位/134都市

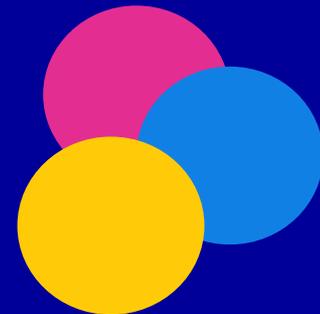


・ 自然を感じる 第20位/134都市



・ 歩ける 第28位/134都市





ご清聴ありがとうございました